

FINE-EYE シリーズ
らくレコ eye

NS-F402R

取扱説明書



目次

安全上の注意	2～3
使用上の注意	4
機器・仕様・レコーダー(本体)の名称	5
接続方法	6
リモコンの名称と機能	7
チュートリアル	8～15
再生方法について	16～18
連続録画・動体検知録画について	19
スケジュール録画方法について	20～22
録画映像をUSBにコピーする	23～27
その他設定 / 画質レベルの設定	28～29
その他設定 / 検知設定	30～32
その他設定 / 上書設定	33～34
その他設定 / 時刻設定	35
その他設定 / パスワード変更	36～37
その他設定 / 記録データ消去	38～39
その他設定 / 本体初期化	40～42
その他設定 / 電源オフ	43～44
その他設定 / ブザー音	45
その他設定 / FW アップグレード (データ取得)	46～50
その他設定 / FW アップグレード (データ取込)	51～53
トラブルシューティング	54・60・66
USB メモリフォーマット手順	55～59
映像データをパソコンで見る方法	61～62
「Windows Media Player」で 再生出来ないときの対処方法	63～65
その他 FW アップグレードについての補足	67～68
メモ欄	69～70
保証とアフターサービス	71

安全上の注意

この「安全上の注意」は製品を安全に正しくお使い頂き、危害や危険を未然に防止するためのものです。内容をよく理解してから本文をお読みください。

■注意事項



警告

この警告次項に反した取扱をすると死亡、もしくは重傷を負う可能性があることを示します。



禁止

行ってはいけない「禁止」内容のことです。



注意

この警告次項に反した取扱をすると障害、もしくは物的損害を負う可能性があることを示します。



実行

実行しなければならない「指示」内容のことです。



警告



禁止

分解・改造・修理はしない。
火災・感電の原因になります。

異常な状態で使用しない。

(発熱、発火、発煙、異臭、異音がする) 火災、感電の原因となります。
すぐに電源プラグや AC アダプタを抜いて、販売店に修理を依頼してください。

コンセントや配線器具の定格以上の使用、また AC100V 以下で使用しない。
タコ足配線などで定格を超えると発熱による火災の原因になります。

雷が鳴ったら本体や AC アダプタに触れない。
感電の原因になります。

AC アダプタ、コードを破損しない。

(傷つける、加工する、無理やり曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、加熱する等)
傷んだまま使用すると火災、感電、怪我の原因になります。電源プラグや AC アダプタ、コード等の修理は販売店にご依頼ください。

水をかけたり、濡らしたりしない。
火災、感電、怪我の原因になります。

AC アダプタ、コードに水をかけたりしない。

感電の原因になります。濡れた場合、すぐに電源プラグや AC アダプタを抜き、販売店へご相談ください。

医療機器の近くで使用しない。

電磁妨害を及ぼし、生命の危険があります。

低温・高温・高湿度の場所に設置しない。

0℃以下の低温、40℃以上の高温または高湿度の場所に設置しないでください。
動作不安定や故障の原因となります。



注意



実行

機器の重量等を満たす強度で設置する。
落下等により破損や怪我の原因になります。

取付や配線を行う場合は必ず電源を切る。
感電の原因となります。



警告



実行

異物が入ったときは使用を中止する。
火災、感電の原因になります。すぐに電源プラグや AC アダプタを抜き、販売店へご相談ください。

落としたり、破損したときは使用を中止する。
そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

電源プラグや AC アダプタは根元まで確実に挿し込む。
挿し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因になります。

電源プラグや AC アダプタの埃は定期的に拭く。
プラグに埃が溜まると、湿気等で絶縁不良となり火災、感電の原因となります。電源プラグや AC アダプタを抜き、乾いた布で拭いてください。



注意



禁止

不安定な場所や振動の多い場所には設置しない。
(ぐらつき。傾きのある場所) 落下等により破損や怪我の原因になります。

湿気が多い場所、結露が発生しやすい場所に設置しない。
(風呂場、台所、水まわり) 結露すると電子部品の誤作動、故障、劣化等の原因となります。
湿度差により結露(水滴)が発生しやすくなります。

高温になる場所に設置しない。
(直射日光の当たる場所、車のトランク、ダッシュボード等) 機器の変形、電子部品の誤作動、故障、劣化等の原因になります。

ヒーター等の熱器具の近くに設置しない。
コードが溶けて、火災、感電の原因となります。

埃の多い場所に設置しない。
火災、感電の原因になります。

機器に重いものを置いたり、引っ掛けたりしない。
落下物などにより破損や怪我の原因となります。

コードを引っ張らない。
落下物などにより破損や怪我の原因となります。

電子レンジの近くで使用しない。
無線通信への電磁妨害が発生します。

心臓ペースメーカーの近くで使用しない。
ペースメーカーの動作に影響を与える恐れがあります。

使用上の注意

- 本製品に関しまして、機器の故障による録画データの消失や誤作動、あるいは災害及び故障機器の取外しの際の建物の破損を含む逸失利益に対し、弊社及び販売店は一切の責任を負いません。
- 本製品は事故が起きた時の検証の補助として使用することもできますが、法的証拠として効力を保証するものではありません。
- 本製品で録画した映像は、場合によって被撮影者のプライバシー権利を侵害することがあります。映像を活用する際は十分にご注意ください。撮影した映像に関するトラブルに関して、弊社及び販売店は一切の責任を負いません。
- 本製品の記録媒体に使用しているハードディスク（HDD）は、振動・外的衝撃等の物理的耐久性・無理な電源の入り切り・停電からの復旧による突入電流等による電氣的耐久性が低く、永久的に使用可能な媒体ではありません。作動時間が2万時間を超えたあたりから書き込みエラーが発生しやすくなり3万時間を超えると寿命に至る場合があります。大切な録画データを破損、損失させないためにも機器周辺温度を20℃程度に保つようにして頂き、18,000時間を目安にHDDを交換することをお勧めします。
- HDDの交換依頼は、購入した販売店へご相談ください。（有償となります）HDDの交換や機器修理の際はHDDの録画データは消去しますので、予めご了承ください。
- 弊社では機器の故障、トラブルに対する出張修理は行っておりません。修理については、販売店へご相談ください。

機器・仕様・レコーダー(本体)の名称

■同梱物の確認

レコーダー	リモコン	ACアダプタ	取扱説明書
			

■仕様書

JAN コード : 4545915008391			
名称 / 型番	4CHDVR らくレコ eye (NS-F402R)	検索モード	カレンダー
映像入力	4CH.1080P.700P 対応 AHD/TVI (自動認識) BNC 1.0vp-p/75Ω.CVBS 不可	再生速度	ノーマル、コマ送り (1fps)、早送り (×2, 4, 8, 16) 巻戻し (1/2, 1/4, 1/8, 1/16)
映像出力	1×HDMI/1×VGA	バックアップ	USB2.0×3 (前面、背面)
音声入力	4×RCA	USB メモリ	32GB まで
音声出力	1×RCA	Web ブラウザ	-
ディスプレイモード	4 分割、各画面 デジタルズーム (×3/×9)	記録媒体	SATA 1TB (最大 4TB)
ディスプレイ解像度	最大 1920×1080	アラーム入出力	-
圧縮方式	H.265	電源	DC 12V/2A AC アダプタ
録画モード	連続 / モーション / スケジュール	消費電力	最大 12W (最大消費電流 1A)
録画レート (解像度)	1080P@15fps/720P@30fps	外形寸法	255(W)×42(H)×230(D)mm/1.6Kg
表示	4 分割、各画面	付属品	ACアダプタ (DC12V/2A)、リモコン
		オプション	-

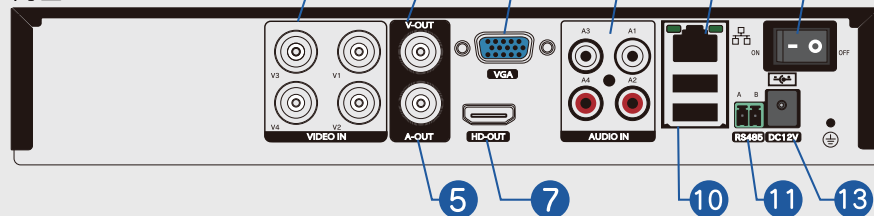
※仕様は、予告なく変更する場合があります。

■各部位の説明

前面



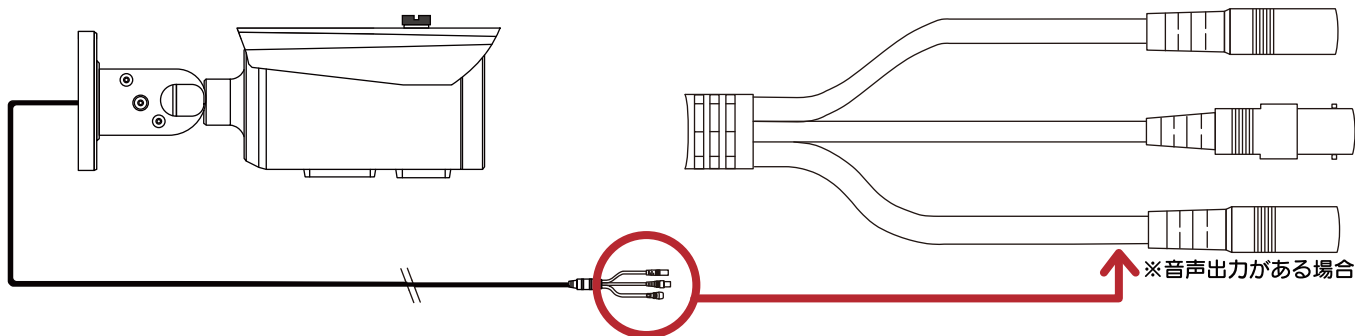
背面



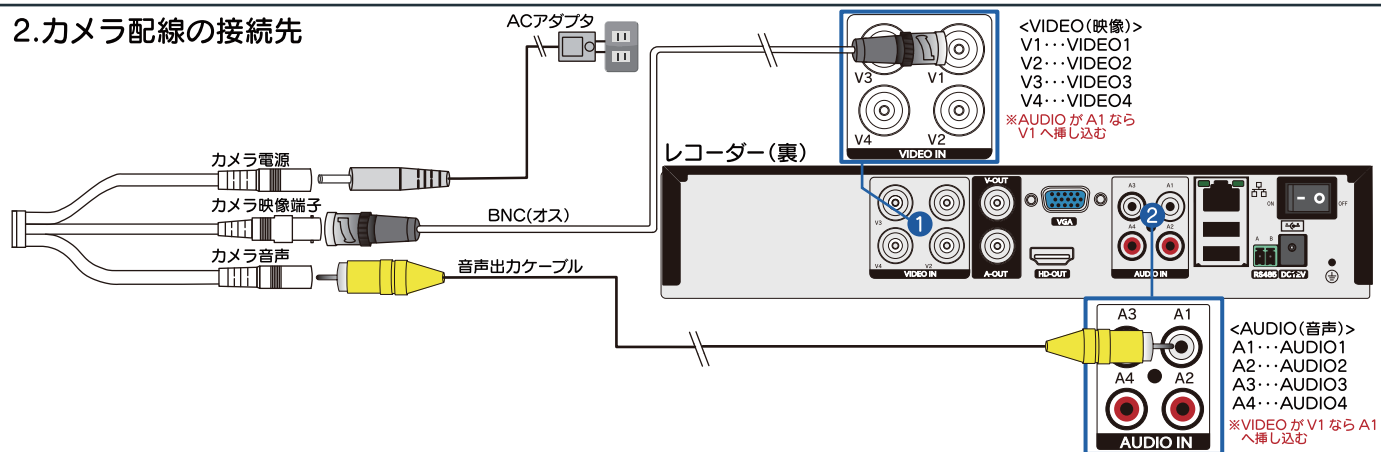
- ①前面 USB 端子
- ②リモコン受光部
- ③カメラ入力端子 (BNC 端子)
- ④映像出力端子 (BNC 端子) ※使用不可
- ⑤音声出力端子 (RCA 端子)
- ⑥映像出力端子 (VGA 端子)
- ⑦映像出力端子 (HDMI 端子)
- ⑧音声入力端子 (RCA 端子)
- ⑨LAN 端子 (※ネットワークへの接続はできません)
- ⑩背面 USB 端子 ×2
- ⑪RS485 (※本機能はご利用できません)
- ⑫主電源ボタン
- ⑬電源入力

接続方法

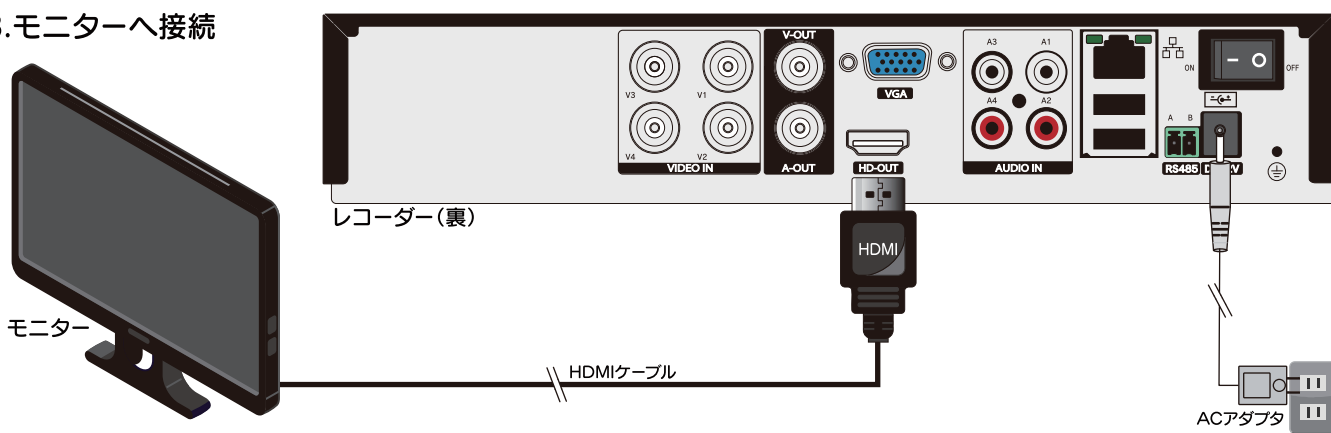
1. カメラ配線



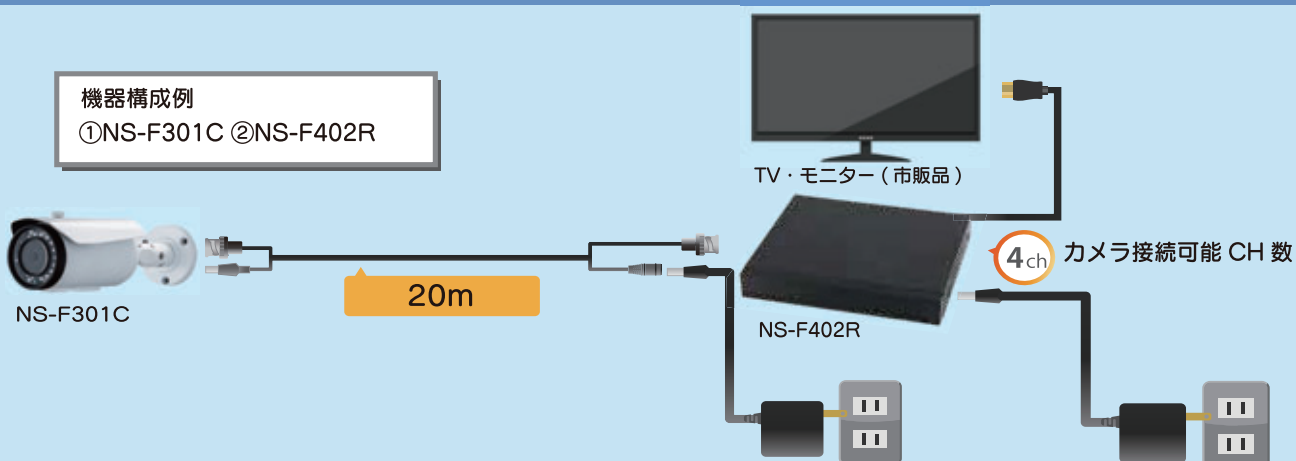
2. カメラ配線の接続先



3. モニターへ接続



配線例



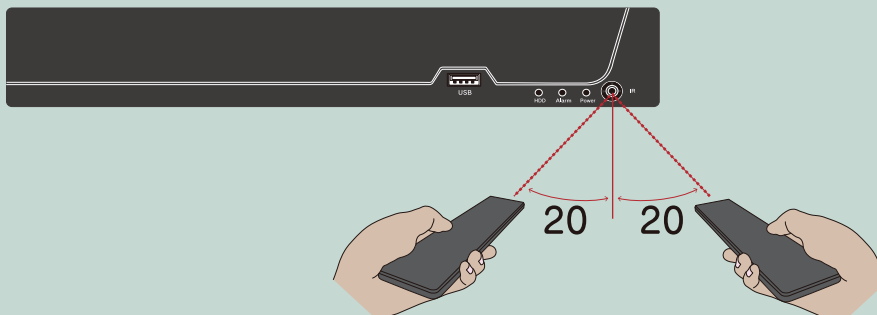
※HDMIケーブル、BNC(オス)は付属されていません。

リモコンの名称と機能



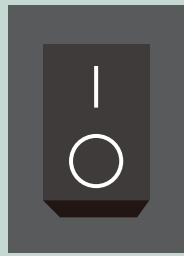
【注意】

レコーダーの受光部に上下左右 20 度以内の角度でリモコンの赤外線 LED を向けて下さい。



チュートリアル

この章ではチュートリアル（基本的な操作方法）をご説明します。



※電源ONの状態

本体裏面の電源をONにします。



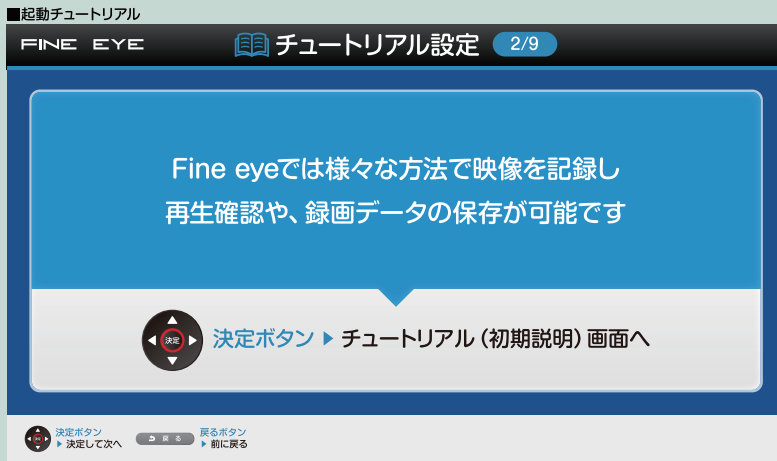
モニターの電源を押します。
※使用するモニターにより外観や電源の場所は異なります。


FINE EYE

起動時に「FINE EYE」のメインメニュー画面が表示されます。



その後、チュートリアル起動画面が表示されます。



リモコンの決定ボタンを押します。




ここではリモコンの名称と操作の説明となります。リモコンの決定ボタンを押して次へ進みます。




決定ボタンを押すと画面分割・全画面のチュートリアル画面が表示されます。



決定ボタン  を押して画面分割・全画面のチュートリアルを終了して、次のパスワード設定へ進みます。



任意の数字4桁をリモコンの番号ボタンで押し、決定ボタンを押します。
パスワードは数字ボタン **0** ~ **9** で設定します。


パスワードを忘れてしまうと、パスワードリセット
する必要があります。この作業はお客様ご自身で行う
ことはできません。
この時点でパスワードを忘れないようにメモを取って
いただく事をお勧めします。

パスワードリセットは お買い上げの販売店様までお持ちください。その場合、有償サービスとなります。



日時設定をします。リモコンの数字ボタンで設定して決定ボタンを押します。



アイコン表示  を押すと全てのアイコンを画面に表示させたり、消したりできます。



アイコン表示ボタン  を押すと、カメラアイコン     が表示されます。もう一度押すとカメラアイコンは消えます。決定ボタン  を押し、次へ進みます。



「画面拡大ボタンのチュートリアル」画面が表示されますので、決定ボタン を押します。



映像が表示されます。




画面拡大ボタン を押すと9分割の枠が表示されます。



拡大したい映像の番号を番号ボタン **1** ~ **9** の中から選択します。
 本書では例として中央の **5** を選択してみます。



※映像を移動させたいときは、決定ボタンの方向キー  で移動させることができます。

選択した **5** の映像が拡大されます。さらに画面拡大ボタン **画面拡大** を押します。



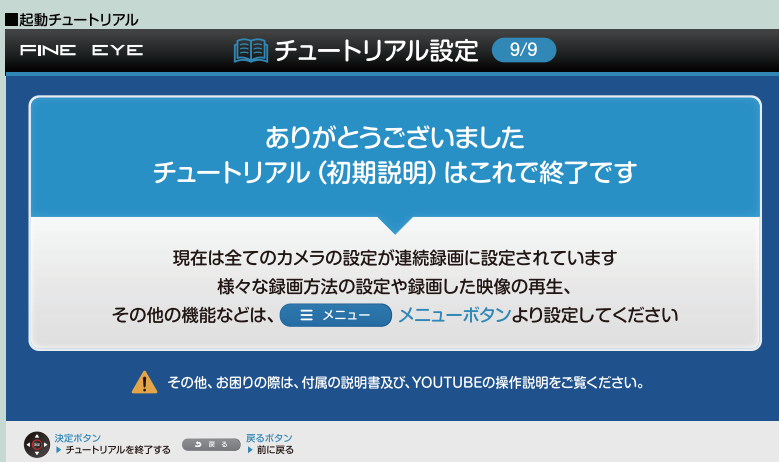
拡大された映像が9分割で表示されます。200万画素、100万画素のカメラは9倍まで拡大することが可能です。拡大したい番号を押します。(例: 番号ボタン **5** を押した場合。)



5 の映像が9倍に拡大されました。戻るボタン  もしくは、画面拡大ボタン  で元の映像に戻ります。



決定ボタン  を押すと、拡大画面のチュートリアルを終了します。



全ての「チュートリアル」は終了です。この後、自動で通常ライブ映像に切替わります。

再生方法について

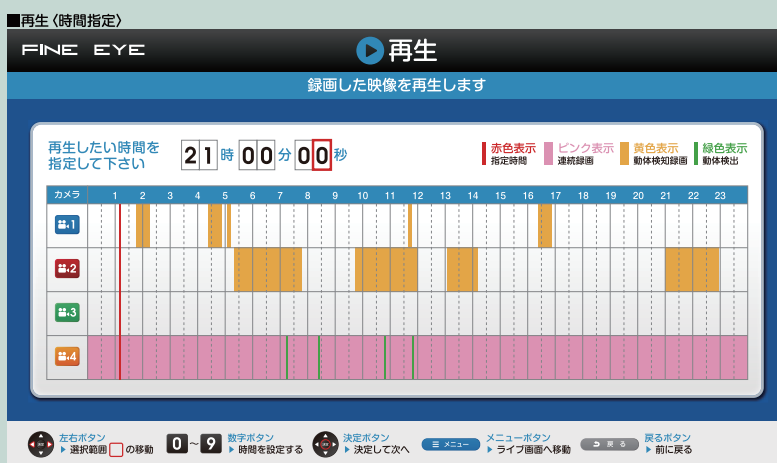
録画した映像を再生します



メニューボタン **≡** メニュー を押すと「メニュー画面」に切替わります。「再生」が選択されているので（※赤枠）決定ボタン **▶** を押すか、またはリモコンの再生ボタン **▶** を押します。



カレンダーの日付の枠が黄色になっている日に録画データが存在します。「年月日」を数字ボタン **0** ~ **9** で選択し、決定ボタン **▶** を押します。



再生したい「時間」を数字ボタン **0** ~ **9** で選択し、決定ボタン **▶** を押します。

■再生 (再生画面 | 全画面)



再生が始まります。

(注)データ処理のため早送り、巻き戻しをする時、映像が動かなくなる場合があります。その時は、リモコンの停止ボタンを押し、時間指定の設定画面(16頁の3段目)に戻り、再度操作をやり直してください。

■再生 (再生画面 | 4分割表示)



コマ送りとは・・・記録された映像を、1コマ1コマ、コマ送りボタン を確認押してゆっくり再生することです。

画面4分割 を押すと分割画面が表示されます。カメラ毎に画面を切替えたい場合は、カメラボタン を押します。再生中にコマ送りボタン を連打するとコマ送りしていきます。

※解像度によりコマ数は異なります。

■再生 (時間指定)

FINE EYE 再生

録画した映像を再生します

再生したい時間を指定して下さい 21時00分00秒

赤色表示 指定時間 ピンク表示 連続録画 黄色表示 動作検知録画 緑色表示 動作検出

カメラ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
1																							
2																							
3																							
4																							

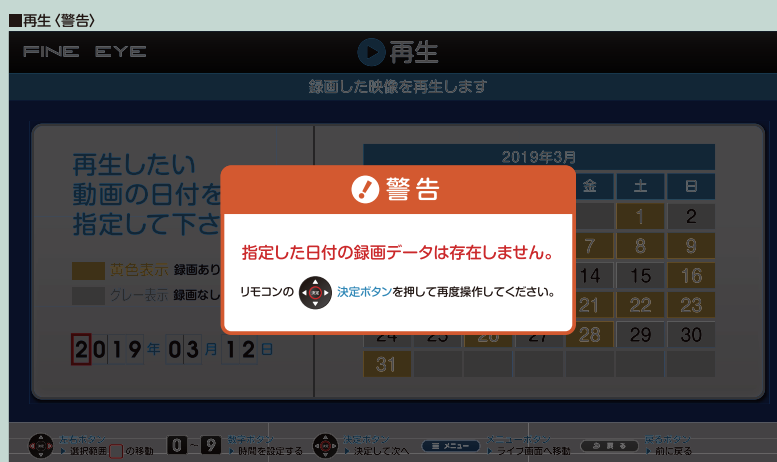
左右ボタン 選択範囲の移動 **0** ~ **9** 数字ボタン 決定ボタン メニューボタン 戻るボタン
 ▶ 時間を設定する ▶ 決定して次へ ▶ ライフ画面へ移動 ▶ 前に戻る

再生中に停止ボタンを押すと「 再生<時間指定>」が表示されます。

<再生時の注意>



グレー枠には録画映像がありません。グレー枠の日付を指定して決定ボタン  を押しと…

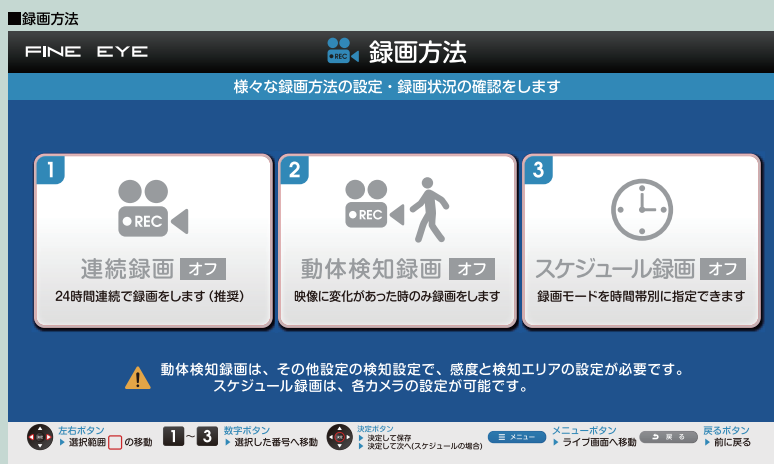


エラー表示が出ます。決定ボタン  を押し、操作をやり直してください。

連続録画・動体検知録画方法について



数字ボタン **2** を押して録画方法を選択し、決定ボタン  を押します。



「1 連続録画」「2 動体検知録画」「3 スケジュール録画」をこの画面から設定することができます。数字ボタン **1** ~ **3** の中から選択し、決定ボタン  を押すと **オフ** から **オン** に変わります。



連続録画がオンの状態



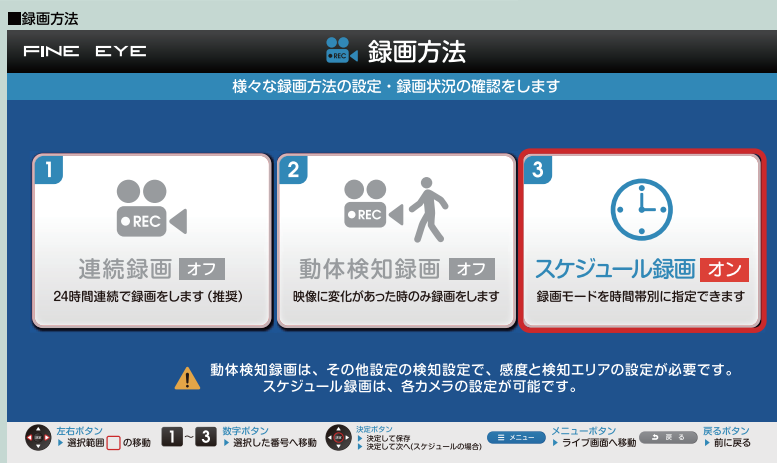
動体検知録画がオンの状態



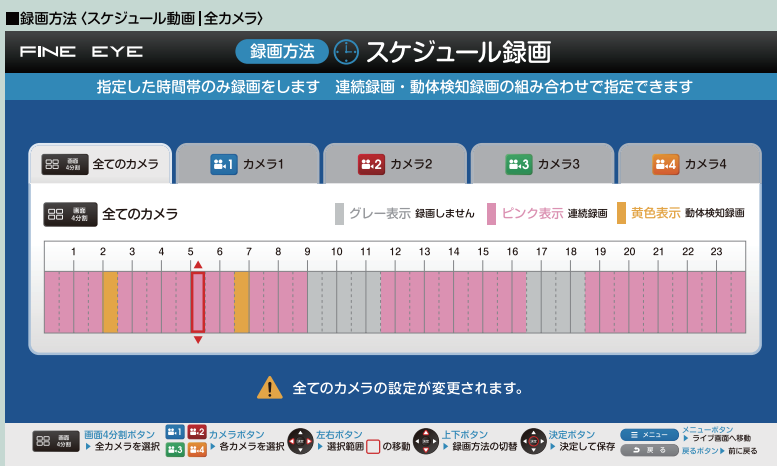
スケジュール録画がオンの状態

- 連続録画とは … 24時間連続で録画をします。
 - 動体検知録画とは … 映像に変化があった時のみ(動くものに反応した時)録画をします。また、光や影の動きに対しても感知し、録画をします。
 - スケジュール録画とは … 指定した時間のみ録画をします。
- ※動体検知録画を設定する場合は、検知エリアの設定(30~32頁参照)を行ってください。

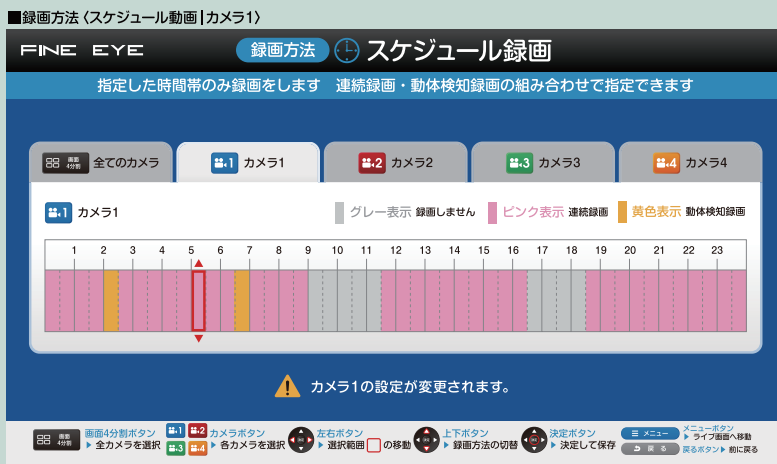
スケジュール録画方法について



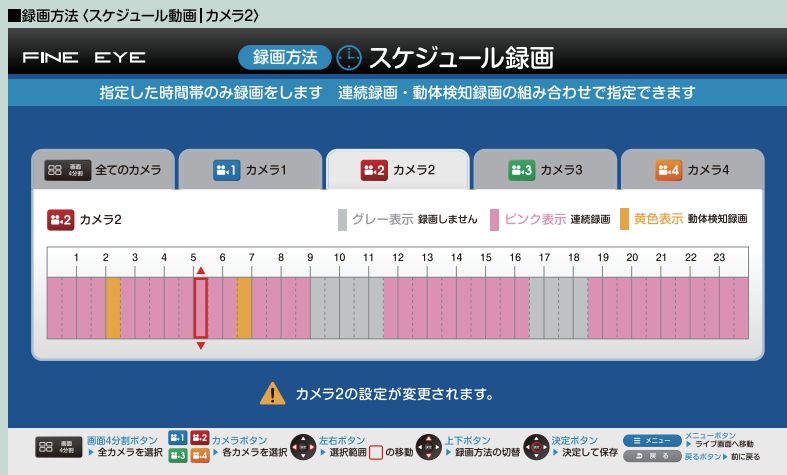
数字ボタン **3** を押して、「スケジュール録画」を選択し、決定ボタン を押します。



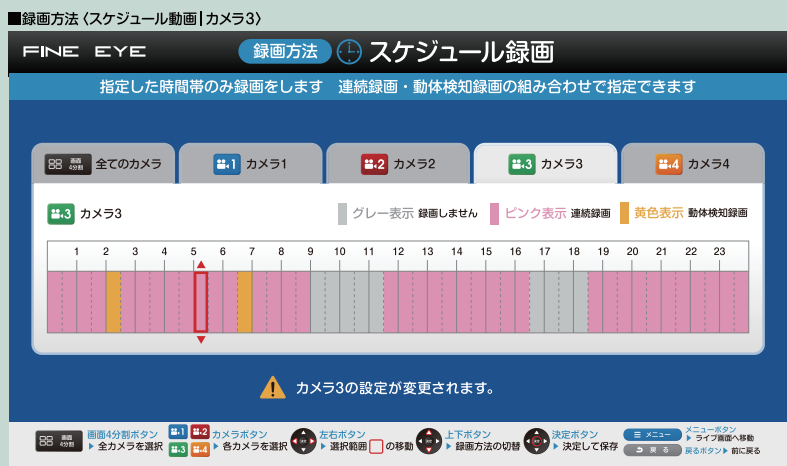
録画時間を指定したいカメラを **+1** **+2** **+3** **+4** の中から選んで押します。全てのカメラを選択するには、画面4分割ボタン を押します。(上記の図では「全てのカメラ」を選択しています。)



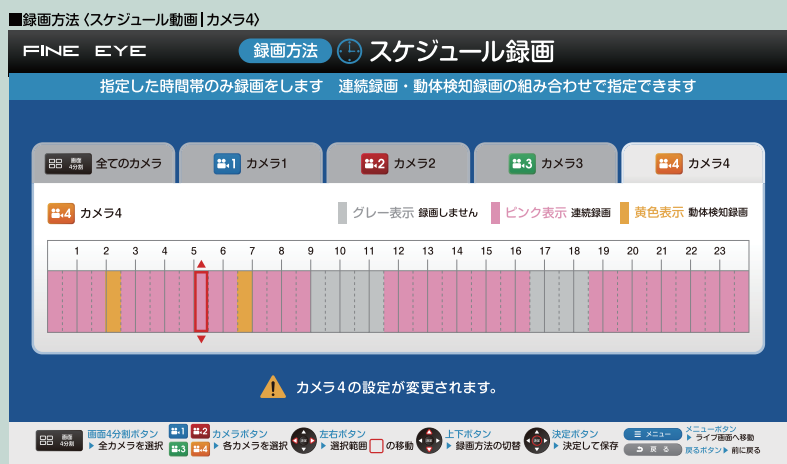
※参考:「カメラ1」を選択中の画面です。



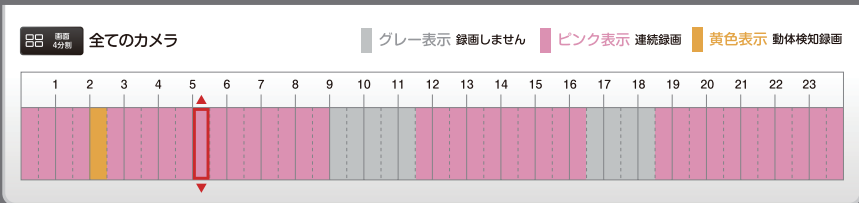
※参考:「カメラ2」を選択中の画面です。



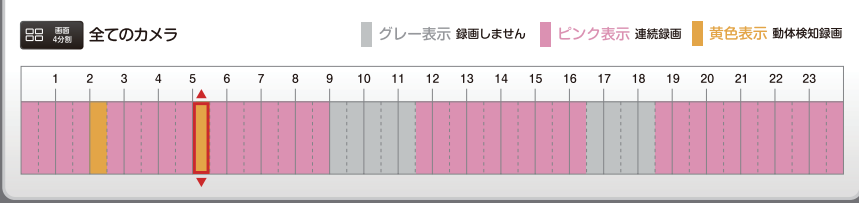
※参考:「カメラ3」を選択中の画面です。



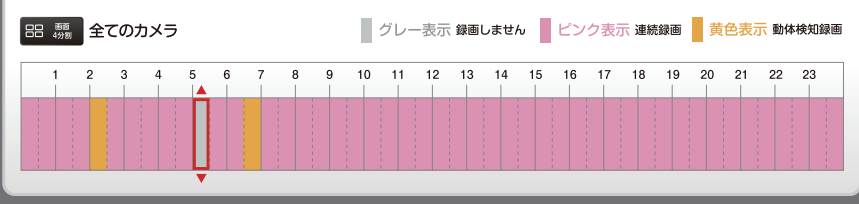
※参考:「カメラ4」を選択中の画面です。




ピンク→連続録画

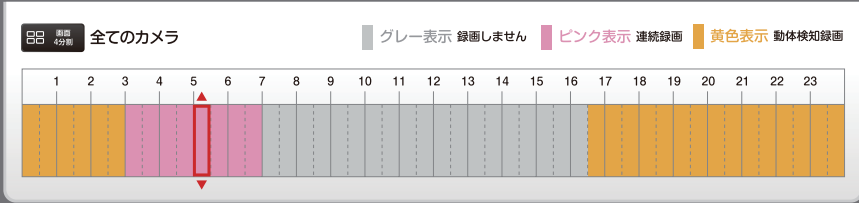


黄色→動体検知録画

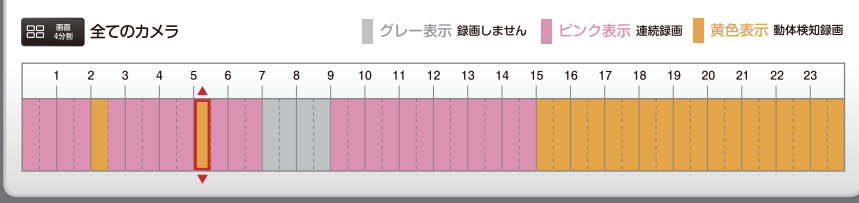
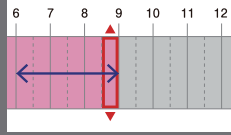


グレー→録画しません

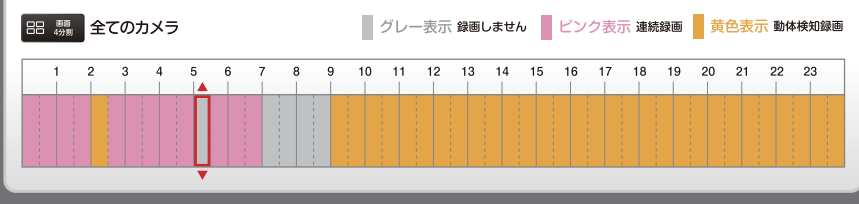
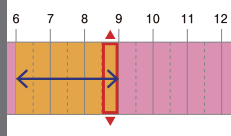
1. リモコンの方向キー  を押して「録画モード」を変更します。



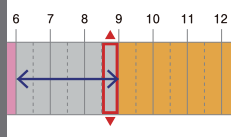
5時から9時まで連続録画






5時から9時まで動体検知録画



5時から9時まで録画しない




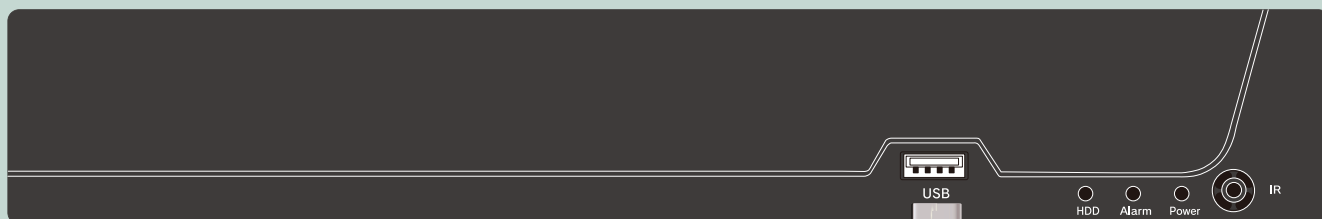
2. 方向キー   を押す毎に「録画モード」の時間を30分単位で変更することができます。決定ボタン  を押すと、設定は完了です。

録画映像をUSBにコピーする

■録画した映像をUSBメモリにコピーします。



メニューを押して「メニュー画面」を表示させます。数字ボタン **3** を選択し、決定ボタン  を押します。



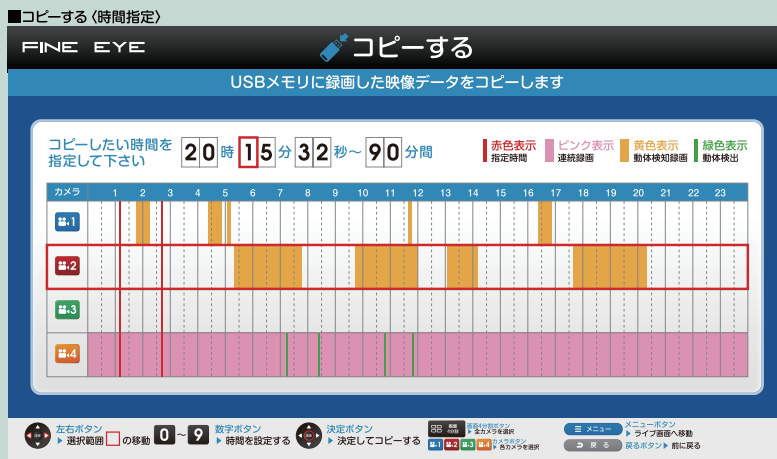
対応するUSBメモリは「32GB」までです。使用する前にパソコンで「FAT32フォーマット」を行ってください。
※フォーマットの手順は55～59頁をご参照ください。

本体の表面にUSBメモリを挿します。

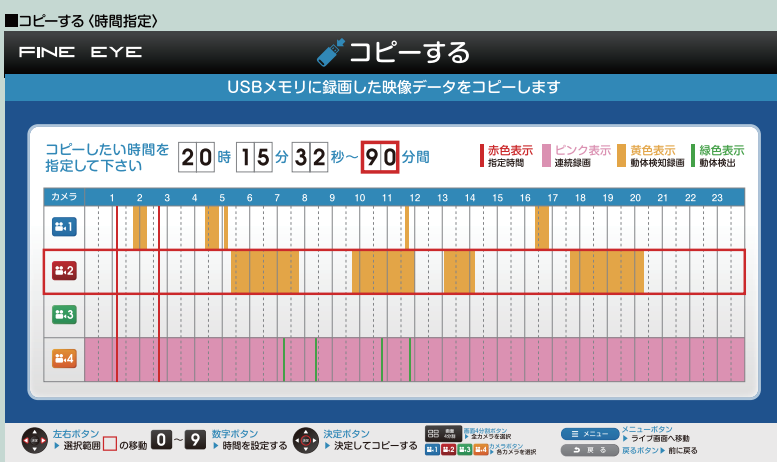
※対応するUSBの容量がいっぱいになっていないかをご確認ください。



黄色表示になっている日付の中からコピーしたい日を数字ボタン **0** ～ **9** で指定します。
例えば2019年3月12日をする場合は、**2 0 1 9 0 3 1 2** と順にボタンを押します。



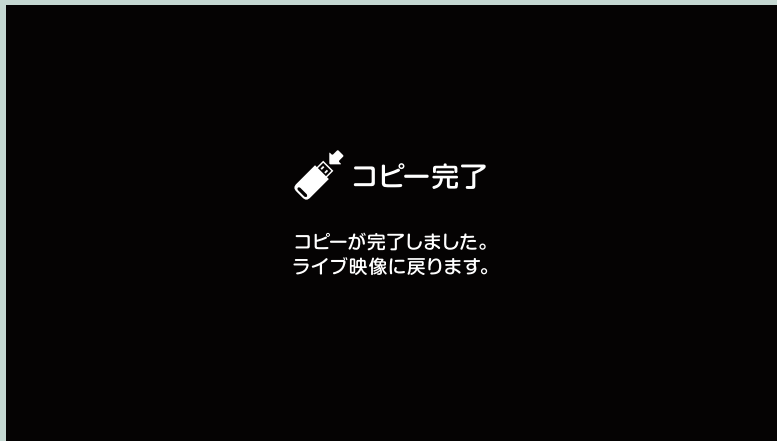
録画映像をコピーしたいカメラを **1** **2** **3** **4** のいずれかのボタンを押して選択します。
 全てのカメラを選択する時は、画面4分割ボタン **画面4分割** を押します。



数字ボタン **0** ~ **9** を押して、録画時間を指定します。押し方は、「日付指定」23頁と同じ要領で行います。
 ※映像データのコピーは一度につき、1分~90分まで指定できるようになっています。



決定ボタン **決定** を押すと上記の画面に切り替わり、録画した映像データのコピーが開始されます。
 コピー中は、USBメモリを抜いたり、電源を切ったりしないでください。



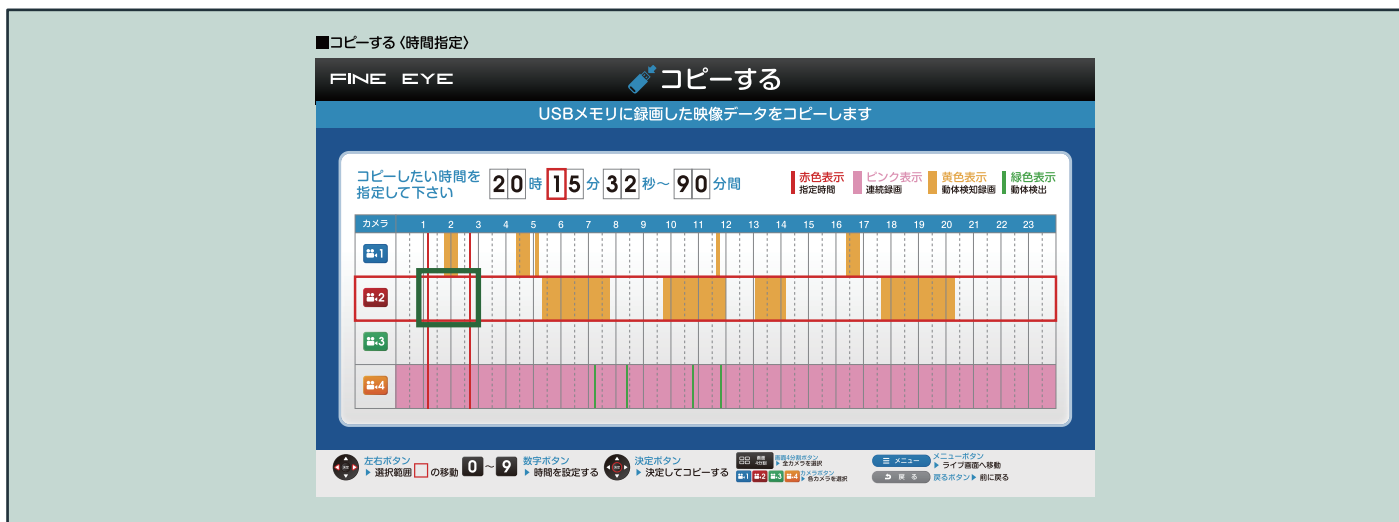
この画面が表示されたらコピー完了です。



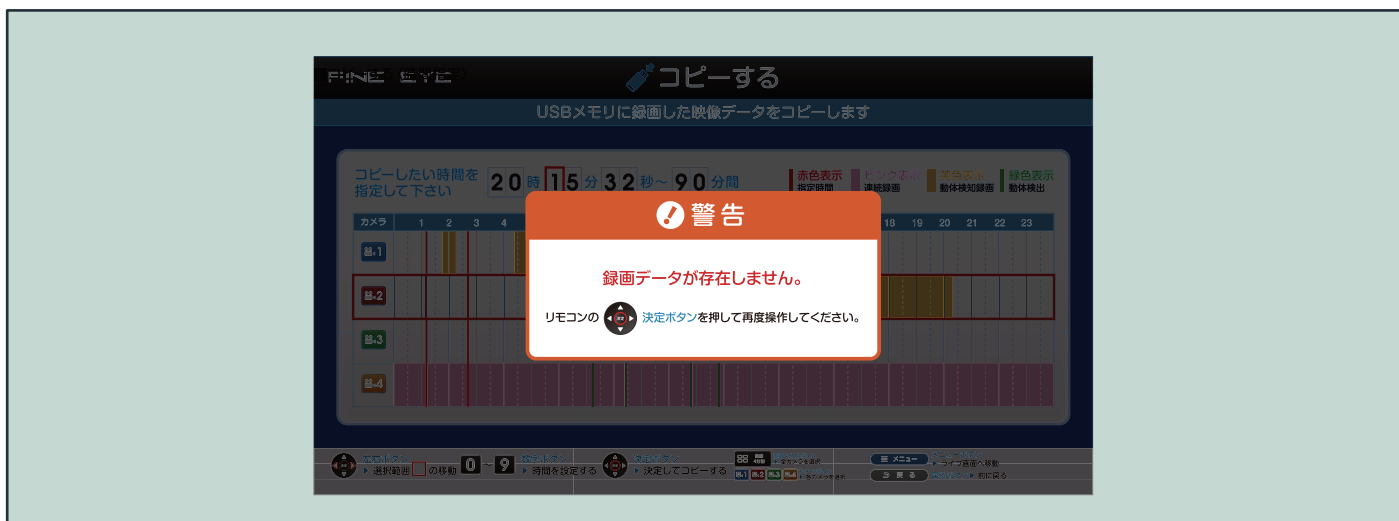
その後、自動でライブ映像に切替わります。

<注意>

■コピーしたい日付と時間を間違えて設定した場合



緑枠のように録画画像のないカメラの時間を指定して決定ボタン  を押しと・・・



「録画データが存在しません」と表示されます。決定ボタン  を押して設定をやり直してください。

■USBメモリを挿し忘れた場合

レコーダー(本体)



USBメモリの挿し忘れ、USBメモリが奥まで挿入されていない、FAT32フォーマットをしていない、32GB以上のUSBメモリを挿した場合は・・・

■コピーする(時間指定)



「USBメモリを認識できません」と表示がでますので、決定ボタンを押して、USBメモリの挿し込み、フォーマットを行っているかの確認をしてから、操作をやり直してください。

■USBメモリの空き容量が足りない場合

■コピーする(時間指定)



「USBメモリの空き容量が足りません」と表示されます。決定ボタンを押して、新しいUSBメモリと交換するか、使用中のデータを消してから、再度USBメモリを挿し込んでください。


その他設定/画質レベルの設定

■画質のレベルの設定を行います。




「その他設定」画面から数字ボタン **4** を押して、決定ボタン  を押します。



数字キー **1** を押して「画質レベル」を選択し、決定ボタン  を押します。



画質を選べます。例えば「画質:中」を選択する場合は数字ボタン **2** を押して、決定ボタン  を押すと「画質:中」が **オフ** から **オン** になります。他の画質は自動的に **オフ** になります。

<参考>ONにした時の画面の状態



■カメラ1台接続時の録画目安時間（音声なし）

HDD1TB		1080P	720P	CVBS
画質	高	69.4日	97日	161.8日
	中	97日	138.7日	194日
	低	138.7日	194日	323.6日

■カメラ1台接続時の録画目安時間（音声あり）

HDD1TB		1080P	720P	CVBS
画質	高	69日	97日	160日
	中	96日	127日	172日
	低	127日	172日	316日

※連続録画日数はカメラ使用台数に反比例します。(例:カメラ2台なら録画時間は表の半分の日数になります。)


【その他録画に関する注意】

上記録画時間の表記は、連続録画で1TBの録画した場合の目安時間です。撮影対象や環境状況により、録画時間は大幅に変動します。(常に動きのある映像を録画する場合は録画保存時間が短縮されます。)録画方式を動体検知録画に設定することで、上書きまでの録画保存時間を大幅に延長できます。動体検知録画設定の場合、表記時間が総録画時間となります。

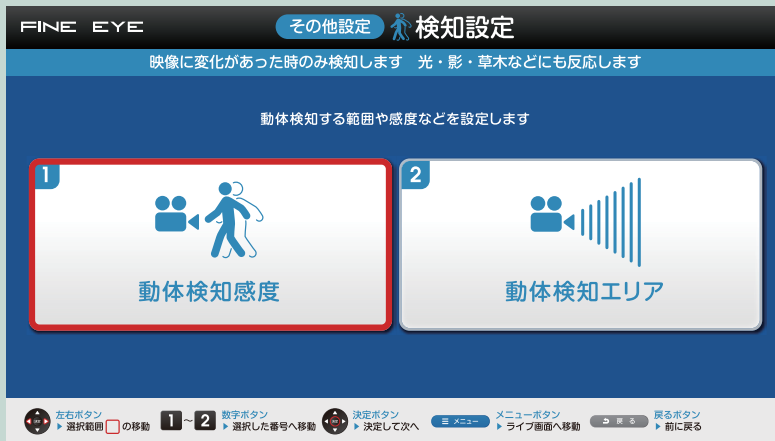
その他設定/検知設定


■検知方法を設定します。

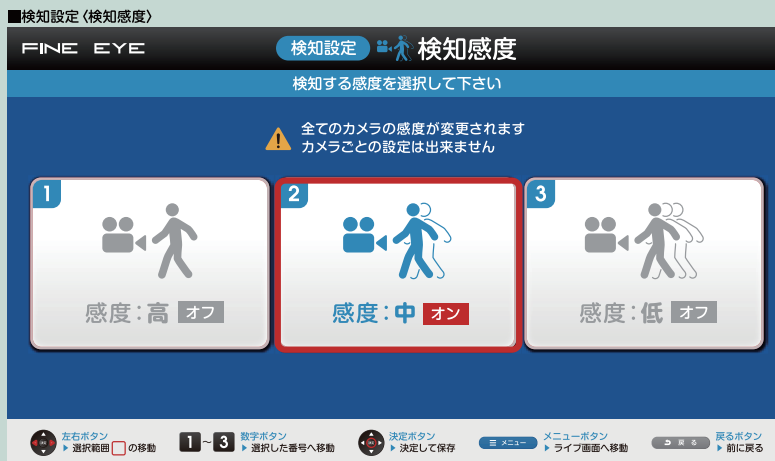



数字ボタン **2** を押して「検知設定」を選択し、決定ボタン  を押します。

動体検知感度を設定します。



数字ボタン **1** を押して「検知設定」を選択し、決定ボタン  を押します。



検知感度を選びます。例えば「感度:中」を選択する場合、数字ボタンの **2** を押し、決定ボタン  を押すと「感度:中」は **オフ** から **オン** に変わります。他のメニューは自動的に **オフ** になります。

<参考>ONにした時の画面の状態



戻るボタン 戻る を押すと設定が保存され、「その他設定」画面に切替わります。

■動体検知エリアを設定します。



数字ボタン **2** を押して「動体検知エリア」を選択し、決定ボタン を押します。



検知エリアを設定します。(水色の数字エリアは検知オン、グレーの数字エリアは検知オフを表します。)
上記の図では「全てのカメラ」が全てのエリアで「検知オン」の状態になっています。



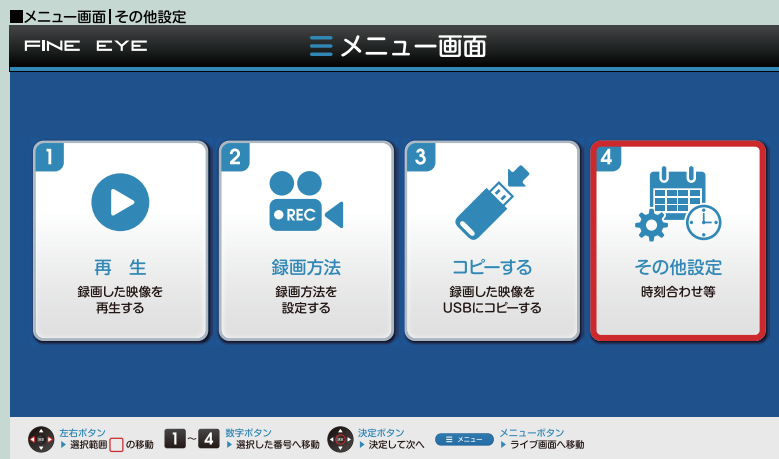
検知させたいカメラを選択します。全てのカメラなら **画面4分割** を押します。個別に選択したい場合は、カメラアイコン **1** **2** **3** **4** から選択し、決定ボタン **決定** を押します。個別に選択できるのは1台のみです。




検知させたいエリアを数字ボタン **1** ~ **9** から選択し、エリアの番号を押してください。
※数字キー **0** を押すと全ての数字が水色に戻ります。(数字が水色だった場合はグレーになります。)
決定ボタン **決定** を押し、保存をした後、メニューボタン **メニュー** を押すと設定は完了です。


その他設定/上書設定

■上書録画の設定を行います。



☰ メニュー を押してメニュー画面を表示させます。数字ボタン 4 を押して決定ボタン  を押します。

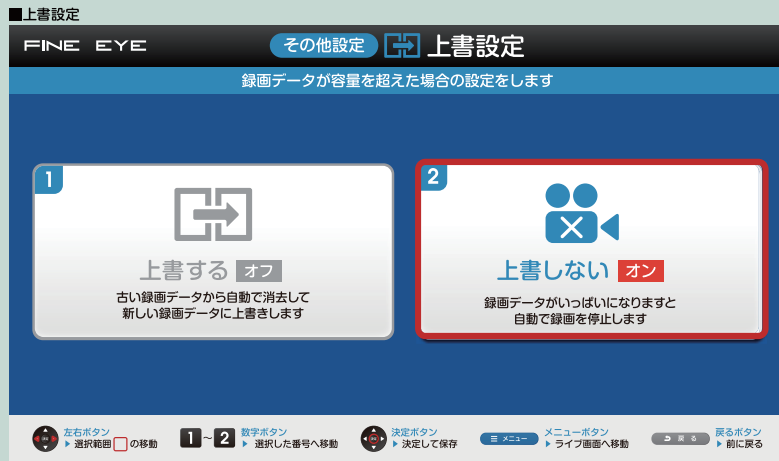



数字ボタン 3 を押して「上書設定」を選択し、決定ボタン  を押します。



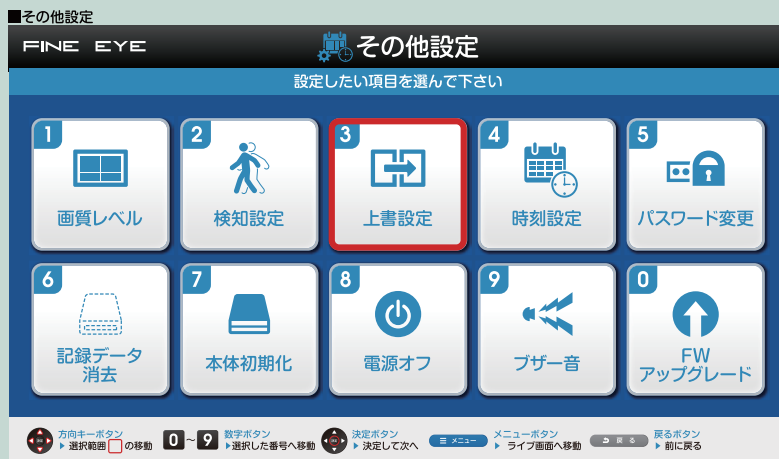
※HDD(ハードディスク)とは、動画などデータを保存できる記憶装置のこと。電源を落としてもデータは消えません。


録画データがHDDの容量を超えた場合の設定を行います。
初期設定は「上書する」に設定されているので、HDDの容量を超えると古いデータから上書きされます。



「上書しない」に設定すると、容量がいっぱいになり次第、録画が停止します。「上書しない」を選択するには数字ボタン **2** を押してから、決定ボタン  を押します。

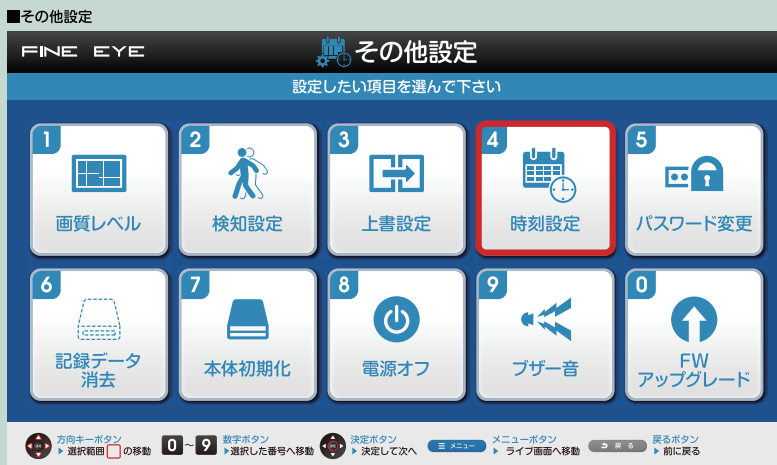
※HDDの残量や使用量の表示はできません。




戻るボタン  を押すと「その他設定」画面に切替わります。



その他設定/時刻設定

■時刻の設定を行います。



数字ボタン **4** を押して「時刻設定」を選択し、決定ボタン  を押します。



数字ボタン **0** ~ **9** を押して日時を設定します。数字を間違えて押しってしまった時は方向キーの  で前のマスに戻れます。入力完了したら決定ボタン  を押します。

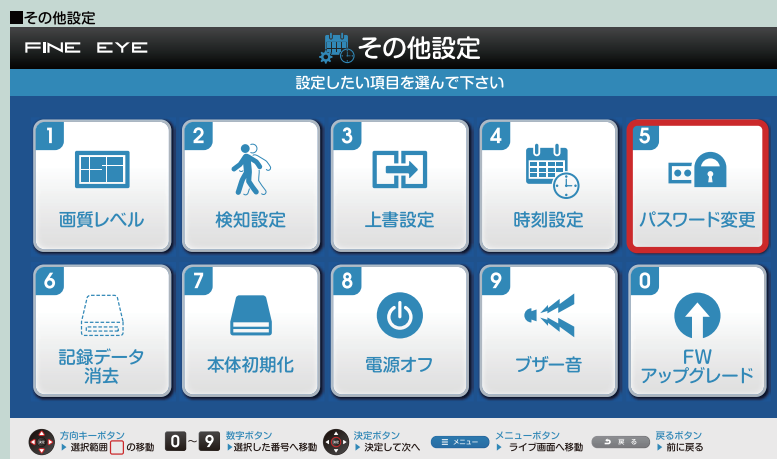
※入力途中で決定ボタンを押してしまうと、そこで保存され「その他設定」画面に戻ってしまうのでご注意ください。


【注意!】

本機の時計はクォーツ時計を使用しているため、磁気を帯びることにより、時刻が(進む)(遅れる)といった症状が起こります。これは故障によるものではありませんので、1ヶ月に1度位の間隔で、時刻の調整を行っていただくことをお勧めします。

その他設定/パスワード変更

■パスワードを変更します




数字ボタン **5** を押して、「パスワード変更」を選択し、決定ボタン  を押します。



数字ボタン **0** ~ **9** の中から4桁のパスワードを入力します。

※初期パスワードは「1 2 3 4」で設定されています。

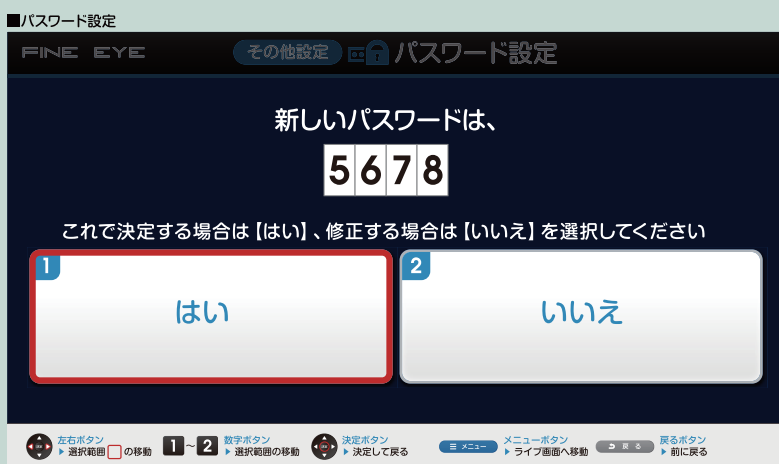


パスワードを入力したら、決定ボタン  を押します。

※本書では仮に新パスワードを「5678」と設定してご説明します。


パスワードを忘れてしまうと、パスワードリセットをする必要があります。この作業はお客様ご自身で行うことができません。
パスワードを忘れないよう、必ずメモを取っていただくことをお勧めします。

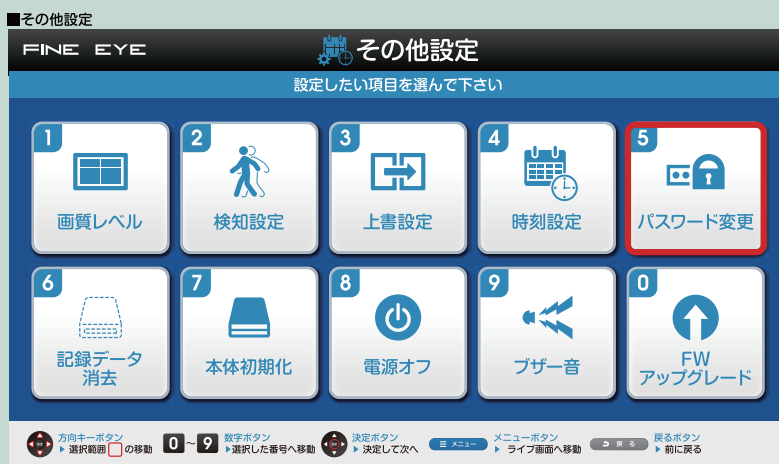
パスワードリセットは お買い上げの販売店までお持ちください。その場合、有償サービスとなります。



※新パスワードはあくまでも例として記載しております。(36頁参照)

はいを選択したら、現在のパスワードの画面へ戻る。いいえを選択したら、一つ前の新パスワード入力画面へ戻る。

「はい」の場合は、数字ボタン **1** を押します。
やり直したい時は、「いいえ」の数字ボタン **2** を押して、決定ボタン  を押します。



新しいパスワードが保存され、「その他設定」画面に切替わります。

その他設定/記録データ消去


■記録した録画データを消します。



「その他設定」画面から数字ボタン **6** を押し、「記録データ消去」を選択し、決定ボタン  を押します。



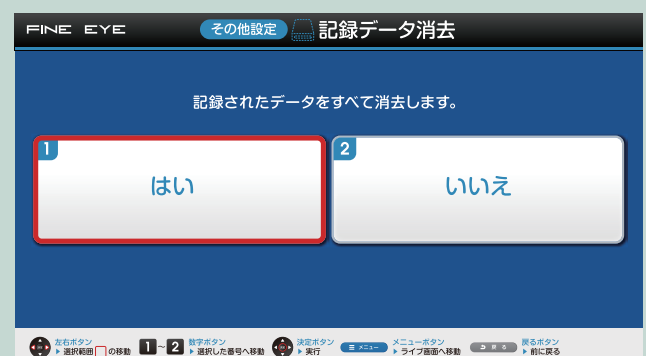
※新パスワードはあくまでも例として記載しております。(36頁参照)

変更したパスワードを入力し、決定ボタン  を押します。

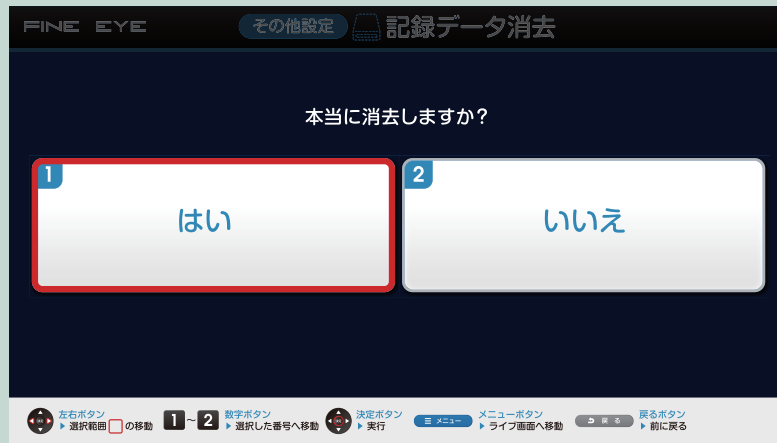
■パスワードの入力を誤ると…





「警告」の画面が表示されるので、決定ボタン  を押して再度、入力し直します。




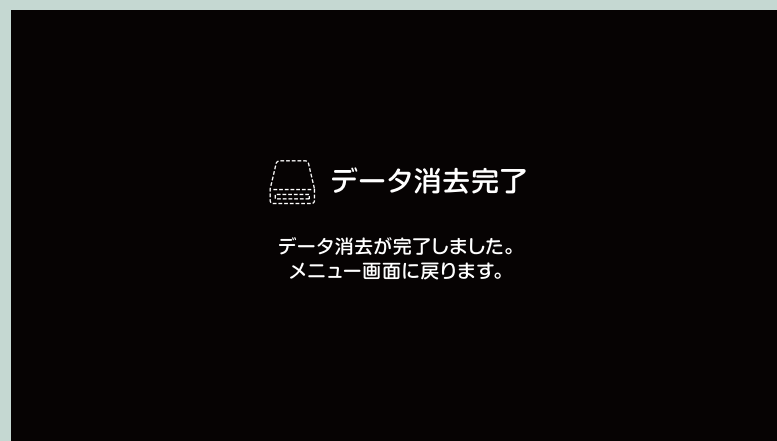
記録を消去する場合、番号ボタン **1** を押します。
※この操作は録画データの消去だけで、初期化することではありません。



「本当に消去しますか?」と表示されるので、決定ボタン  を押します。
消去をやめる場合、数字ボタン **2** を押して「いいえ」を選択し、決定ボタン  を押します。



決定ボタン  を押すと「データ消去中」の画面が表示されます。
この間、電源を切ったり、コンセントを抜かないようにしてください。




データ消去が完了しました。この後、「メニュー」画面に切替わります。

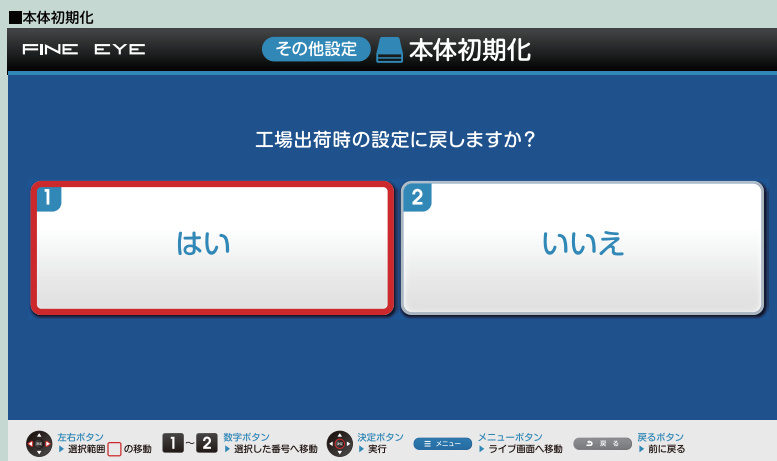
その他設定/本体初期化 (工場出荷時に戻します)

■本体データや設定を全て工場出荷時に戻します。

ご自身で設定した記録を全て消去し、お買い頂いた時の状態に戻すことを初期化といいます。



「その他設定」画面から数字ボタン **7** を押し、「本体初期化」を選択して決定ボタン  を押します。




初期化を行う場合、番号ボタン **1** を押し決定ボタン  を押します。

※この操作をすることによってお客様が設定した内容が全て消去されます。「記録データの消去」とは違いますので、操作を行う際お間違えのないよう、ご注意ください。




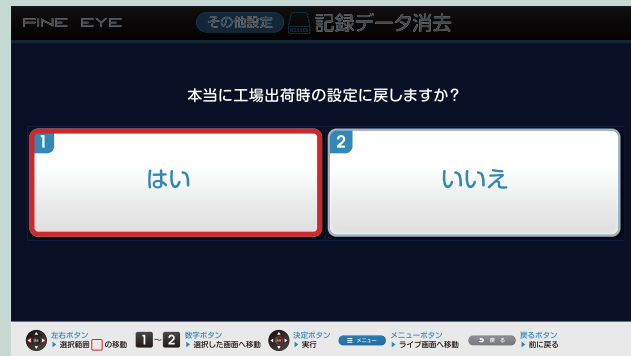
※新パスワードはあくまでも例として記載しております。(36頁参照)



変更したパスワードを入力し、決定ボタン  を押します。

※パスワードの入力を誤ると…



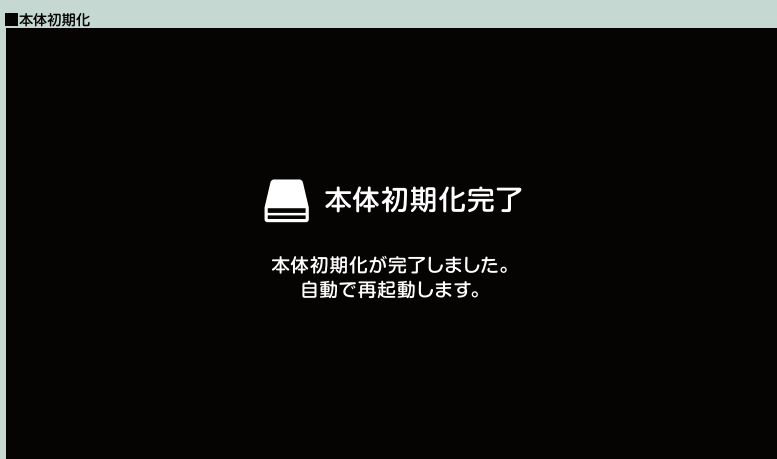
「警告」の画面が表示されるので、決定ボタンを押して、入力し直します。



初期化作業を続行する場合、番号ボタン1を押し決定ボタンを押します。



「本体初期化中」と表示されますので、完了するまで、電源を切ったり、コンセントを抜かないでください。



初期化が完了しました。この後、自動で再起動します。

FINE EYE

「メインメニュー」が表示されます。



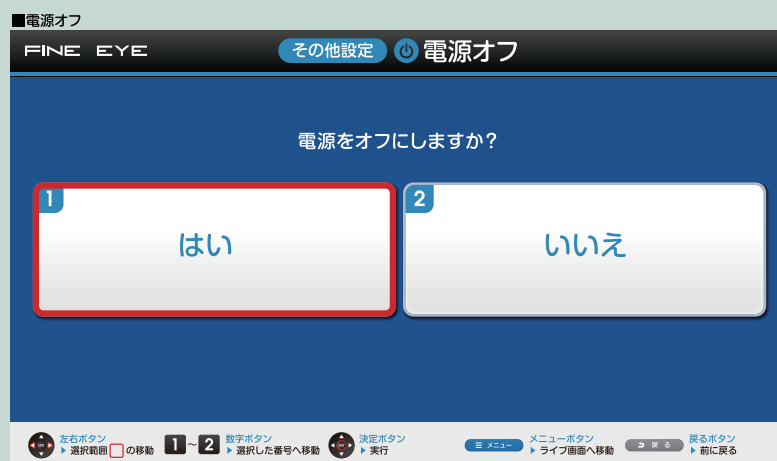
その後、「チュートリアル設定」画面に切替わります。


その他設定/電源オフ

■本体の電源をオフにします。




「その他設定」を表示させます。数字ボタン **8** を押して「電源オフ」を選択し、決定ボタン  を押します。



数字ボタン **1** を押して「はい」を選択し、決定ボタン  を押します。



「電源オフ」の画面が消えるまではコンセントを抜かず、電源  をオフにしないでください。

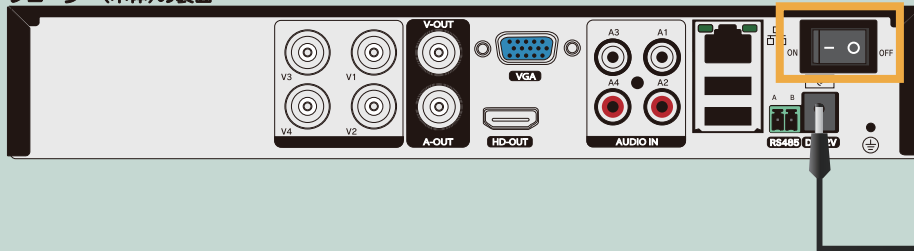
※起動させる時はコンセントから電源プラグを抜いて、再度プラグを挿入するようにしてください。



※使用するモニターによって外観や電源の場所は異なります。

モニターの画面が黒くなります。

レコーダー(本体)の裏面

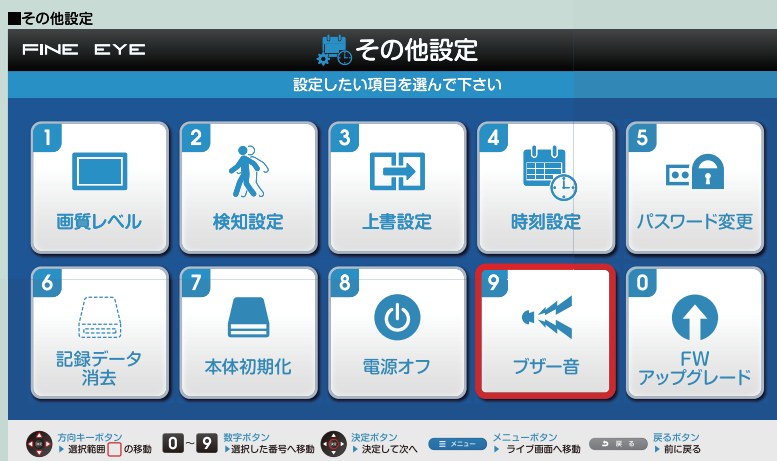


※画像は全てイメージであり、実際と異なる場合があります。

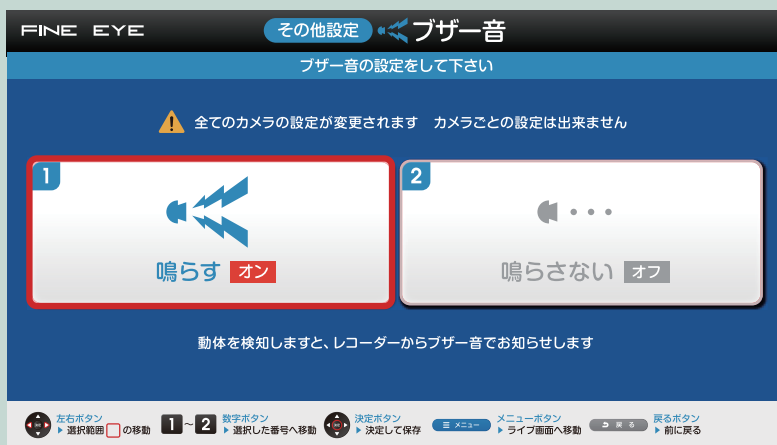
本体のスイッチ  をオフにして、コンセントを抜いてください。

その他設定/ブザー音

■ブザー音(警報音)の設定をします。



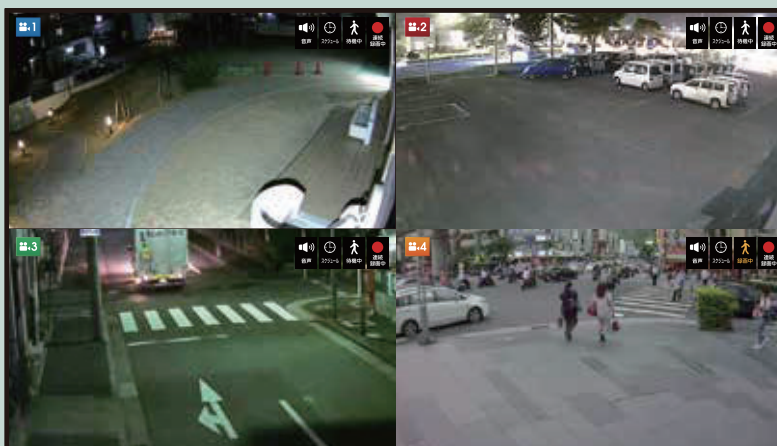
数字ボタン **9** を押して「ブザー音」を選択し、決定ボタン を押します。



↑「決定ボタン」を押すとオン/オフの切り替え

ブザー音の設定をします。動体検知した時に鳴らす場合は数字ボタン **1** を、鳴らさない場合は数字ボタン **2** を押し、決定ボタン を押します。

※カメラ1台毎の設定はできません。全てのカメラに適用されます。



でライブ映像画面に切替わります。ブザー音を **オン** にすると、検知する度に「ピー、ピー」と音が鳴ります。音の種類を変えることはできません。

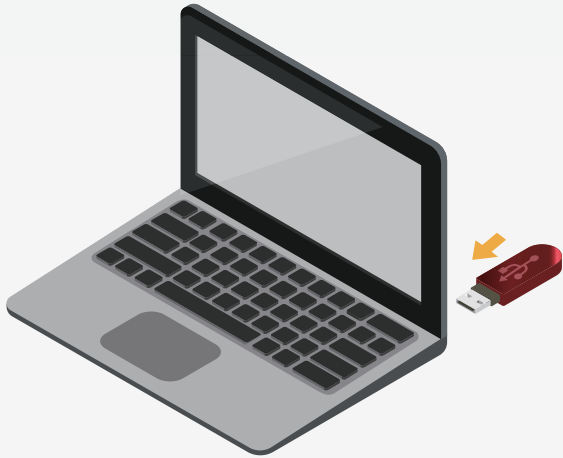
※「その他の設定」の検知設定→動体検知エリアが「オン」の状態でないとい検知しても音は鳴りません(31~32頁をご参照ください)

その他設定/FWアップグレード(データ取得)

■FW(ファームウェア)のアップグレードを行います。

ファームウェアのアップグレードとは本機の機能を最新の状態にするために行う更新作業のことです。この作業にはパソコンとUSBメモリが必要です。

1.パソコンを起動させUSBメモリを挿入します。




■USBメモリを挿入する前に、USBメモリのフォーマットを必ず行ってください。(55頁をご参照ください。)

■パソコンによりUSBメモリを挿入する場所は異なります。
■USBメモリは**32GB以下**をご利用ください。

※画像は全てイメージであり、実際と異なる場合があります。

■ファームウェアに必要なデータは弊社ホームページにアクセスしてダウンロードします。
GoogleやYahooなどのWEBブラウザから下記の方法でNSKホームページにアクセスします。
※ここではGoogle Chromeのブラウザを使用してのご案内となります。

右図のようにパソコンから、赤枠で囲ったアイコン
をマウスでクリックします。

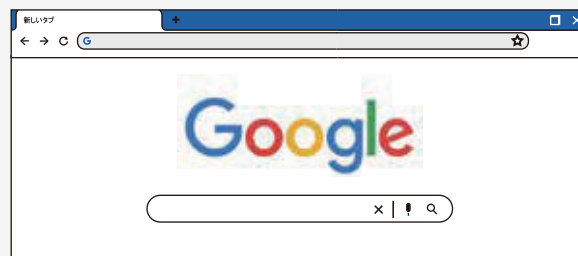
弊社ホームページへアクセスする方法は2つの方法
があります。
下記の1と2の方法を参考にアクセスしてください。



1.ホームページアドレス(「http://」から始まる文字列)に弊社のアドレスを直接入力する方法。
2.検索窓からキーワードを入れて、アクセスする方法。(48頁をご参照ください。)

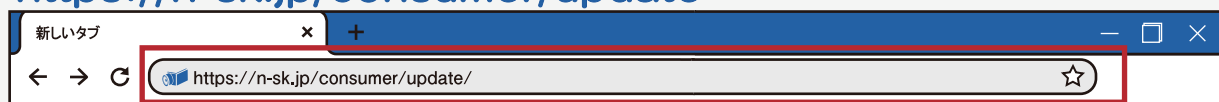
※画像は全てイメージであり、実際と異なる場合があります。

1.弊社アドレスを入力する方法
1-2.WEBブラウザを起動させます。



1-3.ブラウザの画面上部にあるホームページアドレス(「http://」から始まる文字列)に下記の
アドレスを入力し、キーボードの「Enter」キーを押します。

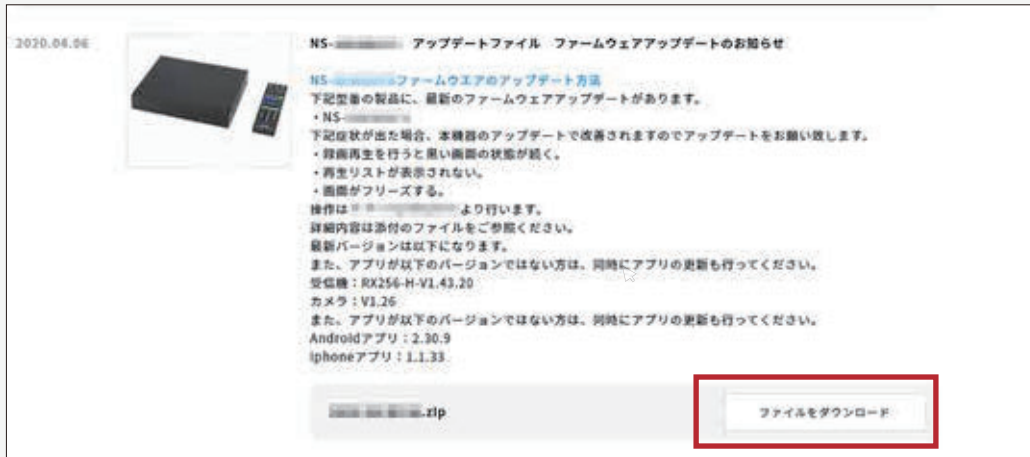
<https://n-sk.jp/consumer/update>



※画像は全てイメージであり、実際と異なる場合があります。

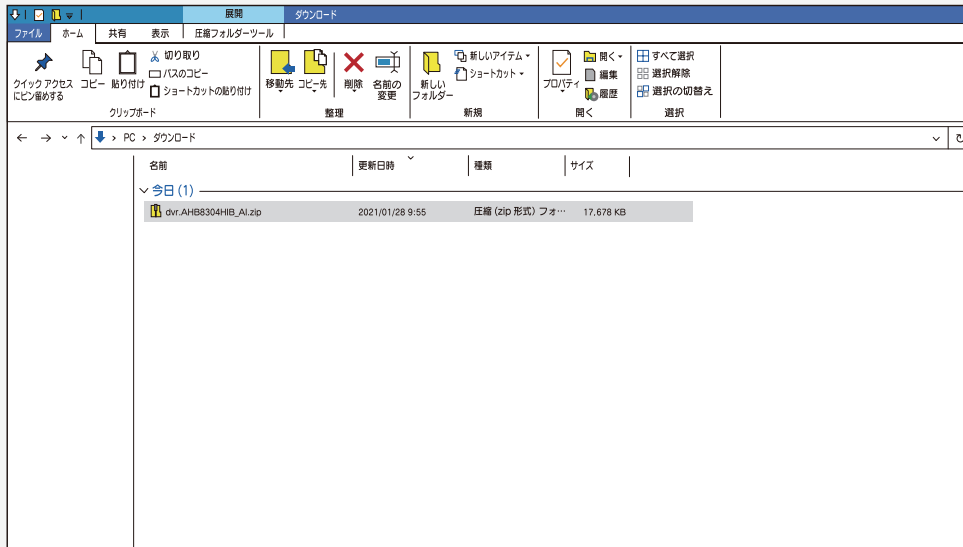
1-4. 弊社ホームページの「アップデート情報」が表示されます。

「NS-F402R」のファームウェアアップデートお知らせが表示されていたら「ファイルをダウンロード」をクリックします。



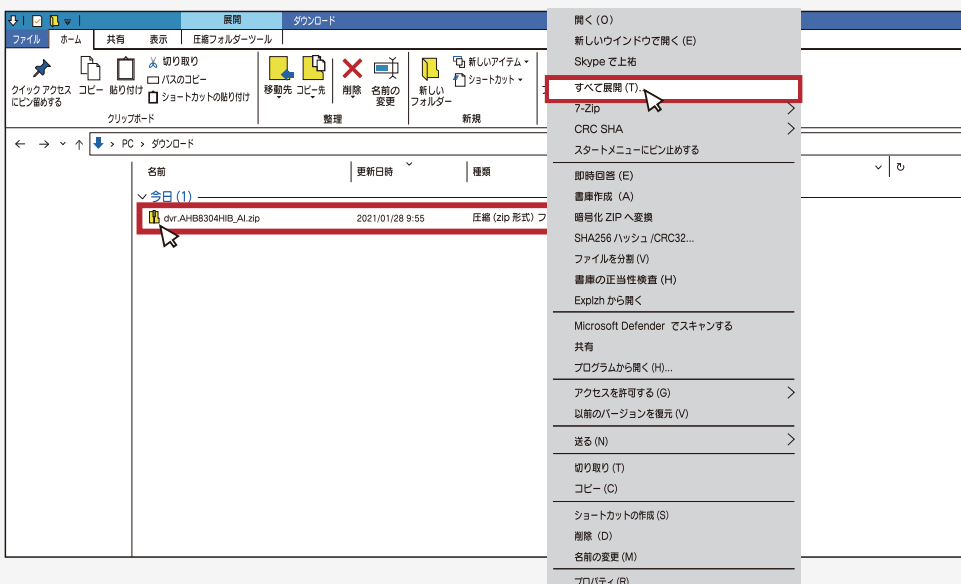
※画像は全てイメージであり、実際と異なる場合があります。

1-5. 「Zipファイル」がダウンロードフォルダに格納されます。
※このファイルの中に更新に必要なデータが入っています。

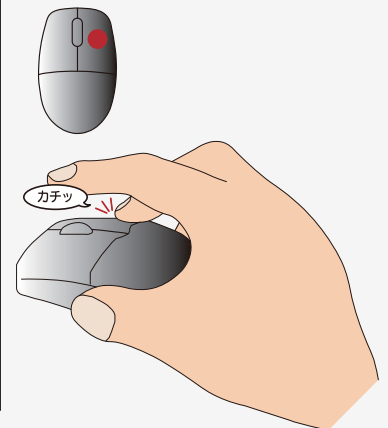


※画像は全てイメージであり、実際と異なる場合があります。

1-6. 「Zipファイル」にカーソルを合わせ、マウスで右クリックし、「すべて展開」を選択します。

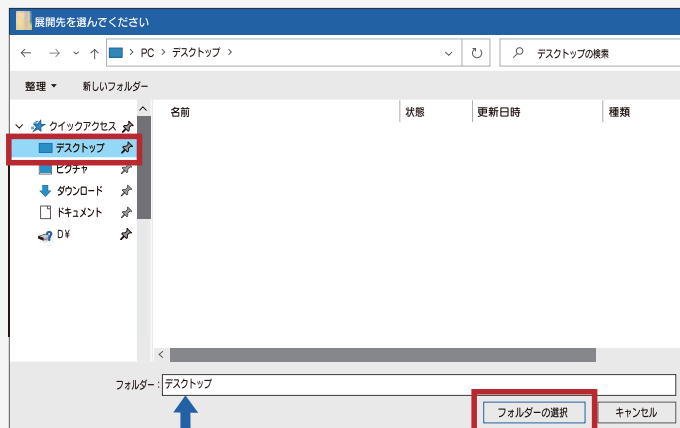
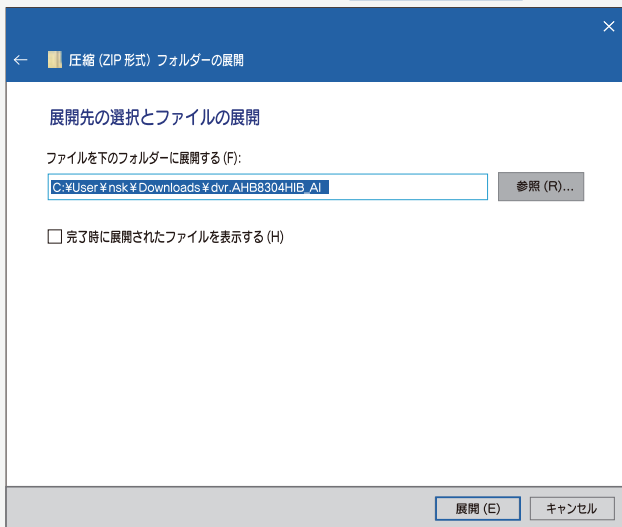


※右クリックとは、赤い丸箇所を中指や薬指で押すことです。



※画像は全てイメージであり、実際と異なる場合があります。

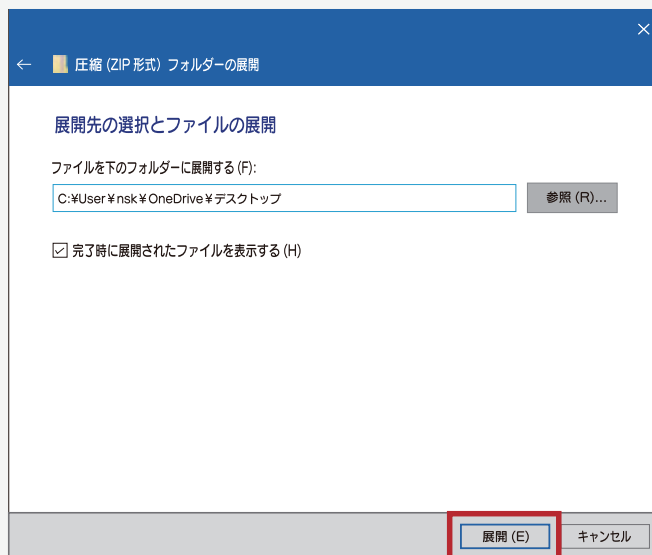
1-7. ZIPファイルの展開先のウィンドウが表示されるので、参照をクリックして「展開先を選んでください」のウィンドウを表示させます。赤枠で囲んだ「デスクトップ」をクリックすると「フォルダー：」にデスクトップと表示されたら「フォルダーの選択」をクリックします。



ここに指定した展開先の場所が表示されます。

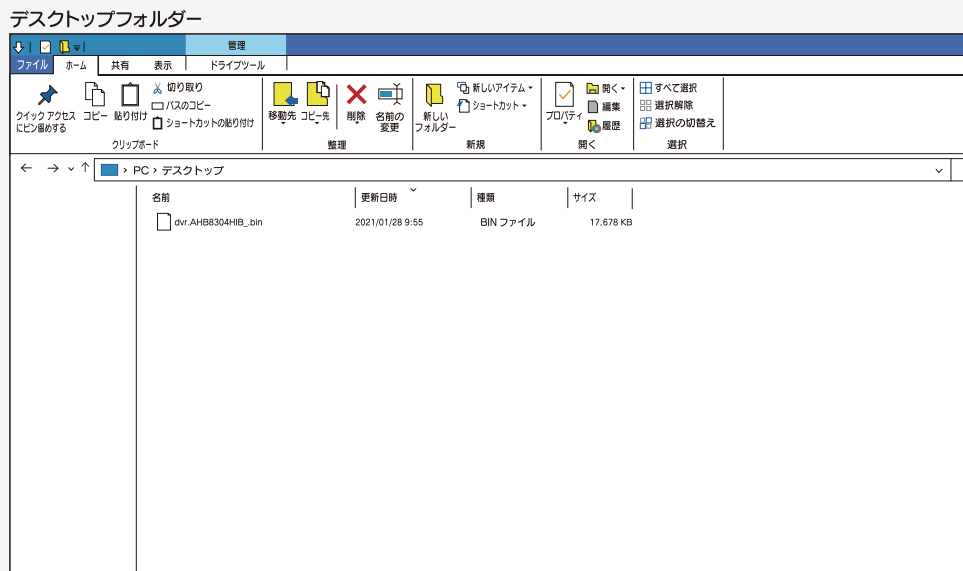
※画像は全てイメージであり、実際と異なる場合があります。

1-8. 展開先のウィンドウが表示されるので「展開 (E)」をクリックします。



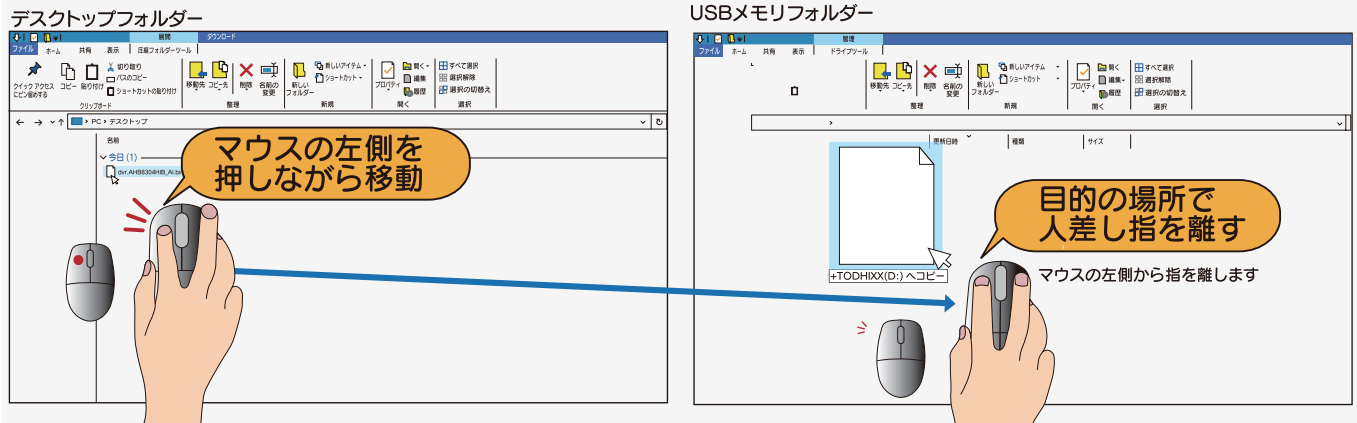
※画像は全てイメージであり、実際と異なる場合があります。

1-9. デスクトップに展開されたBIN形式ファイルが保存されます。



※画像は全てイメージであり、実際と異なる場合があります。

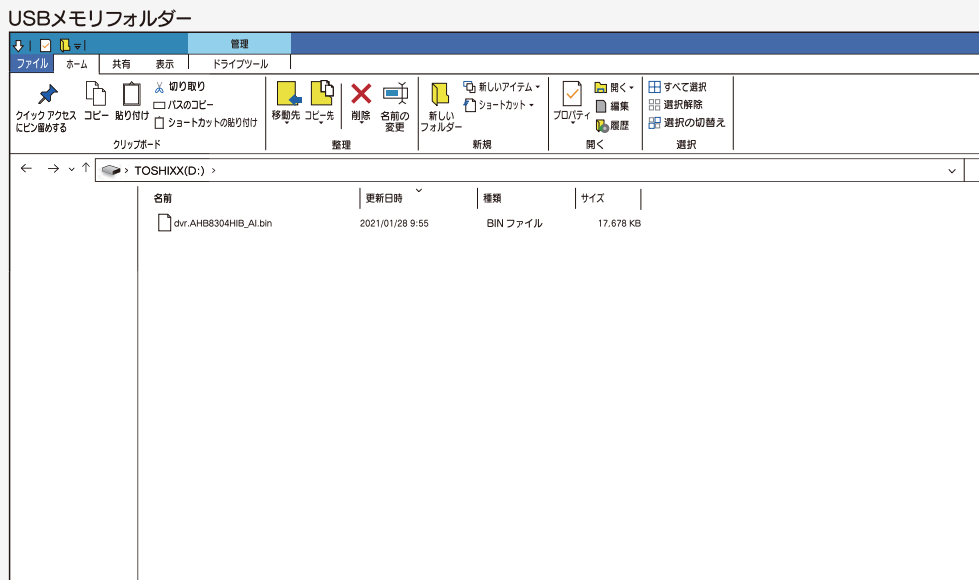
1-10. 次にデスクトップフォルダに移動したBIN形式ファイルをUSBメモリへコピーします。
 ファイルに矢印カーソルを合わせ、マウスの左側を人差し指で押しながら「USBメモリフォルダー」
 内まで移動します。枠内まで移動できたらマウスから指を外します。これでコピー完了です。



上記の操作をドラッグ&ドロップのドラッグと呼び、アイコン上にマウスのカーソルをあわせ、マウスの左側のボタンを押したままの状態アイコンを動かす操作です。まるでアイコンをつかんで持ち上げたような状態になります。ドロップはドラッグしたアイコンを移動させたい場所で押していたマウスの左側のボタンを離す便利な操作方法です。

※画像は全てイメージであり、実際と異なる場合があります。

1-11. USBメモリフォルダーに「BINファイル」がコピーされました。



※画像は全てイメージであり、実際と異なる場合があります。

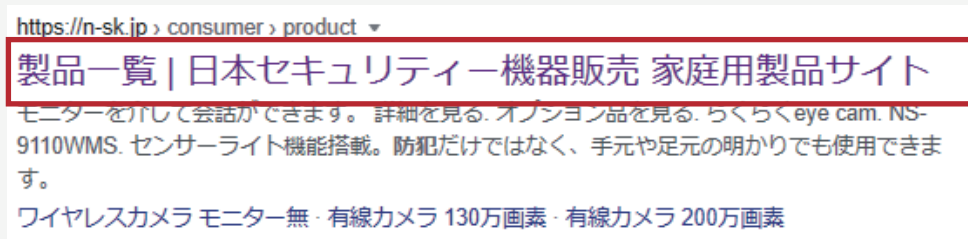
■キーワード検索でホームページへアクセスする方法

2-1. 赤枠内に **日本セキュリティー機器販売 防犯カメラ** と入力して「Enter」キーを押します。



※画像は全てイメージであり、実際と異なる場合があります。

2-2. 検索結果の中から、「**製品一覧 | 日本セキュリティー機器販売 家庭用製品サイト**」と表示されたら赤枠の文字をクリックします。



2-3. 弊社のサイトが表示されたら、上部右端の「お知らせ」をクリックします。




※画像は全てイメージであり、実際と異なる場合があります。

ここからは、47頁 ~49頁 と同じ手順となります。

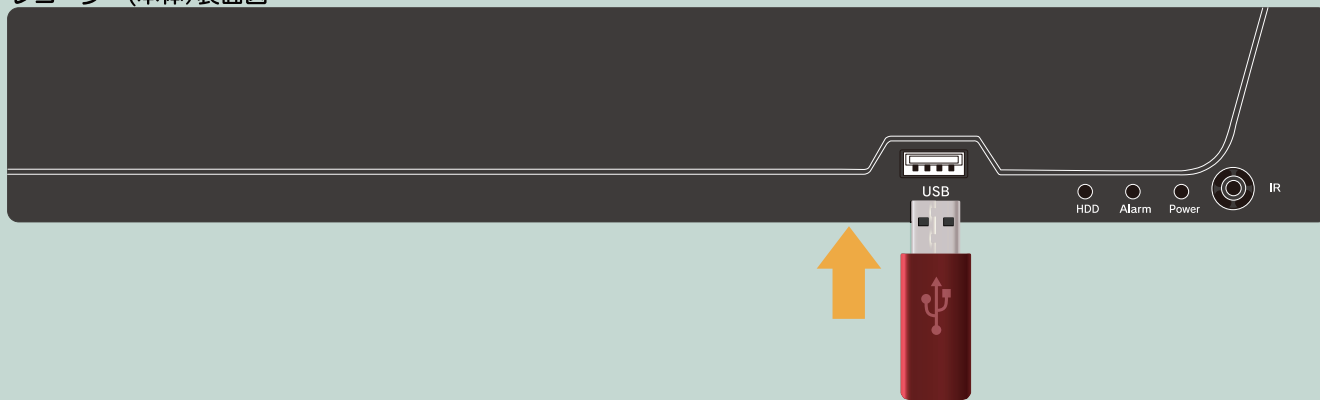
その他設定/FWアップグレード(データ取込)

■更新(アップグレード)に必要なデータを本体に取込みます。



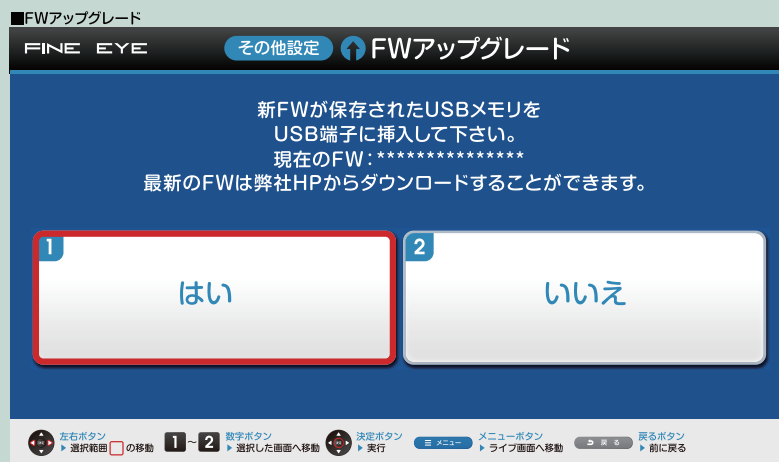
「その他設定」画面から数字ボタン**0**を押し「FW アップグレード」を選択して、決定ボタンを押します。

レコーダー(本体)表面図



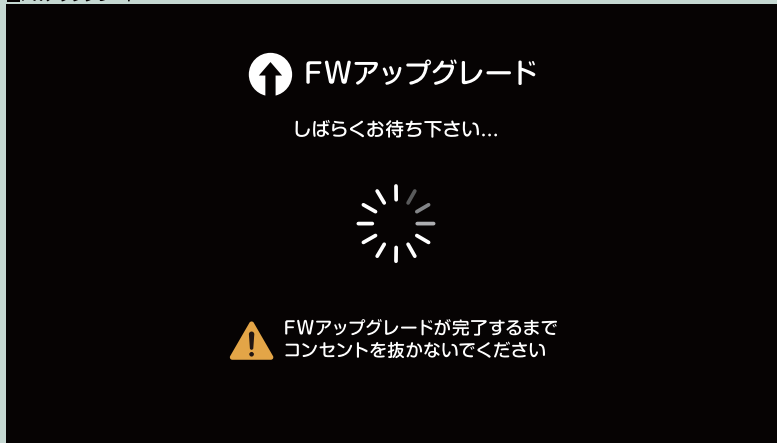
※画像は全てイメージであり、実際と異なる場合があります。

データを取り込んだUSBメモリをレコーダーへ挿し込みます。



アップグレードをする場合は、番号ボタン**1**を押し、決定ボタンを押します。

■FWアップグレード



アップグレードを開始します。この間、電源を切ったり、USBメモリを抜いたりしないでください。

■FWアップグレード



「FWアップグレードが完了しました。」の表示がでたら完了です。

■再生 (再生画面 | 4分割表示)

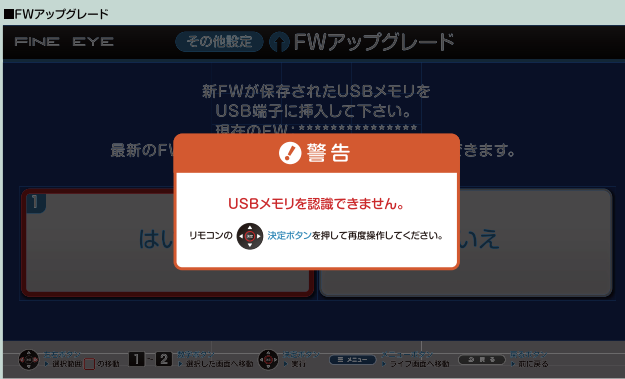



その後、自動でライブ映像に切替わります。

<注意>

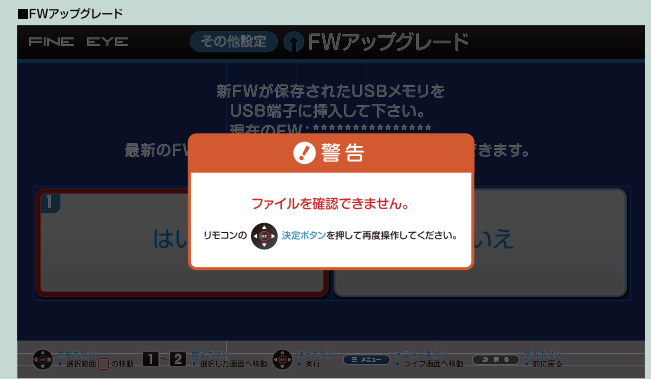
■FWアップグレードが正常にできなかった場合、以下の原因が考えられます。


USBメモリを本体に挿入し忘れた。



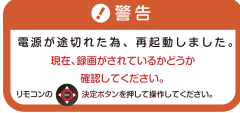



「警告」の画面が表示されるので、決定ボタン  を押し、USBメモリを挿し込んでください。

USBメモリにデータが入っていない。
データがBIN形式に展開されていない。



「警告」の画面が表示されるので、決定ボタン  を押し、USBメモリ内のデータを確認してください。

トラブルシューティング

症状	原因と対策
配線の仕方が分からない	6 頁の「接続方法」をご参照下さい。
電源を入れた時に「電源が途切れた為、再起動しました。」と警告メッセージが表示される。	レコーダーの電源を無理に落とした可能性があります。電源は 24 時間、常にオンにしてご使用ください。  ※このエラー画面が表示された場合は、必ず録画されているかどうかをご確認ください。
リモコンを押しても全く反応しない。	電池（リモコンの背面にある単 4 電池）が切れている。または＋が逆になっていないか。 本体のリモコン受光部にリモコンを向けていない。 ※5 頁「各部位の説明」と、7 頁をご参照ください。
音声を消したい。	単画面表示にし、リモコンの「音声 ON/OFF」  を押します。（モニター画面の音声マークが白色になります。）
急に停電になった時は？ 停電になる予定がある時は？ 停電から復旧した時は？	レコーダーの主電源  をオフにして、レコーダーとカメラの電源コンセントを抜いてください。 電源コンセントを抜き、レコーダーの主電源  をオフしてからブレーカーを上げ、レコーダーを起動させてください。
モニターに「no signal」という表示が出る。または映像が映らない。	レコーダーとモニターの HDMI の挿し込み口に緩みはないか、もしくは外れていないか、モニター側の挿し込み口の番号と、入力切替の数字が同じになっているかを確認してください。（例：HDMI「入力 1」に挿した場合、入力切替は「入力 1」）
FW アップグレードが更新された時はどこで確認したらいいか？	パソコンにて弊社ホームページのアップデート情報をご覧ください。更新は不定期になりますのでお客様ご自身で確認していただく必要があります。弊社ホームページのアクセス方法は、46～50 頁をご参照ください。
カメラの映像がモニターに映らない	<ul style="list-style-type: none"> ・ケーブルやアダプターが抜けていないか。 ・ライブ映像ではなく再生映像を見ている。 ・接続方法の誤りはないか。（6 頁「接続方法」参照ください。） ・断線していないか。 以上を確認してください。
ライブ映像とは？	現在カメラで映している映像のことです。録画した映像を観る（再生する）ことではありません。
ライブ映像で人や車が通るのを見たのに録画がされていない。	録画オフの設定、または録画オフの時間帯になっていないかを確認してください。
スマートフォンでも映像を見れるか？	この機種では対応していないため、見ることはできません。
USBメモリを FAT32 でフォーマットする方法は？	次の頁の「手順 ①～⑬」に従って操作してください。 ※Windows10 のご案内となります。

<USBメモリのFAT32フォーマット手順>

- ① パソコンを起動し、USBメモリを挿し込みます。
USBメモリの挿し込み口はご使用のパソコンによって異なります。



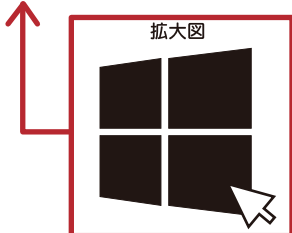
※画像は全てイメージであり、実際と異なる場合があります。



- ② デスクトップの左下のWindowsマークにカーソルを合わせて右クリックします。

■デスクトップ画面



2



マウスを動かすと動かした方向に矢印マークが画面上で動きます。目的の場所にをマウスを動かして移動させます。

左図のような状態になったらマウスの赤い部分を指でカチッと押します。
※これを右クリックと呼びます。

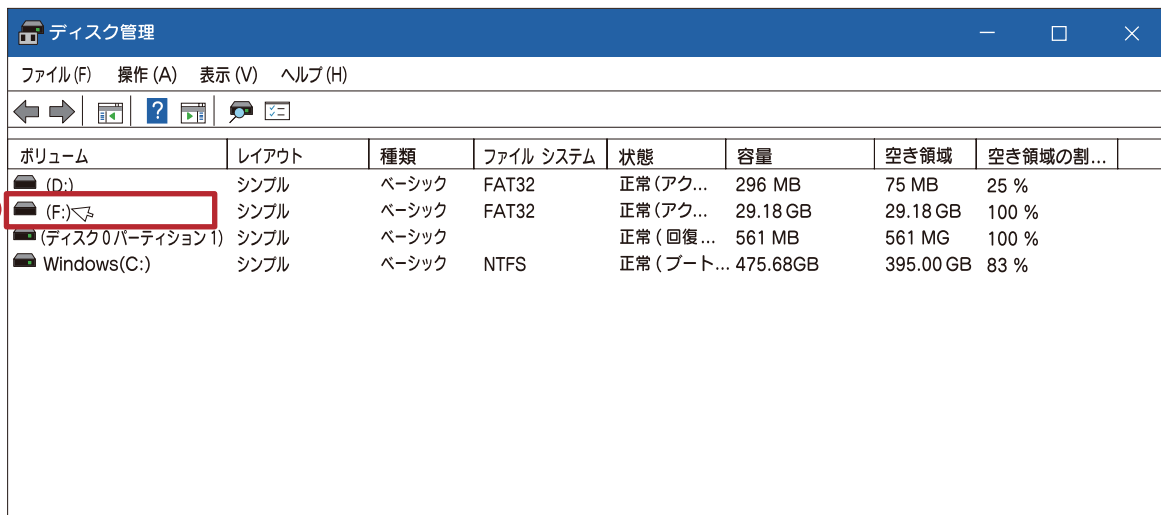
※画像は全てイメージであり、実際と異なる場合があります。

③ 右クリックすると別のウィンドウが表示されます。「ディスクの管理 (K)」をクリックします。



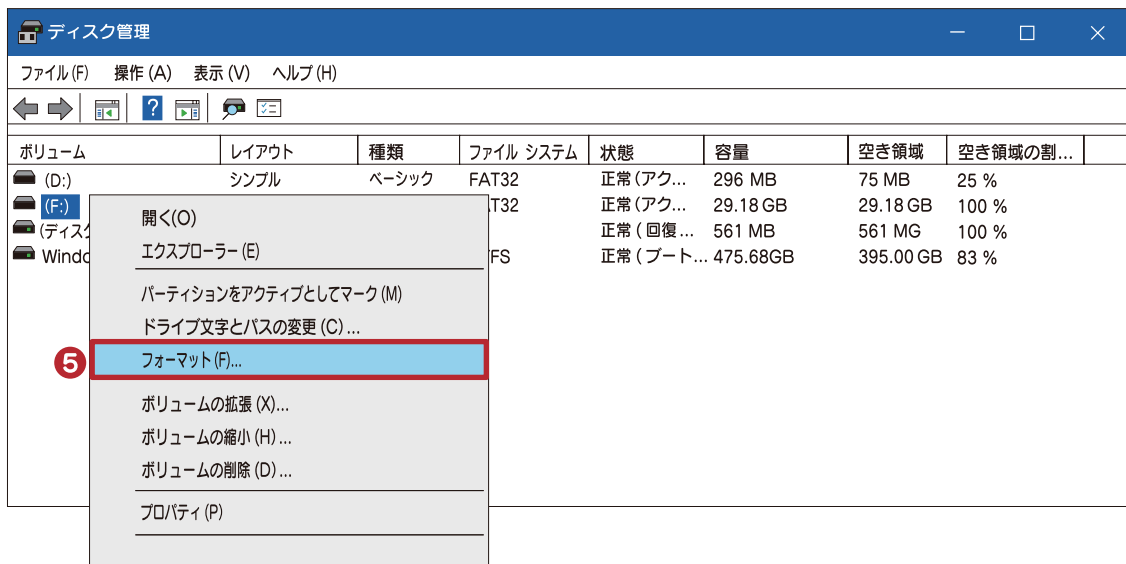
※画像は全てイメージであり、実際と異なる場合があります。

④ 「ディスク管理」ウィンドウが表示されますので (F:) にカーソルを合わせます。



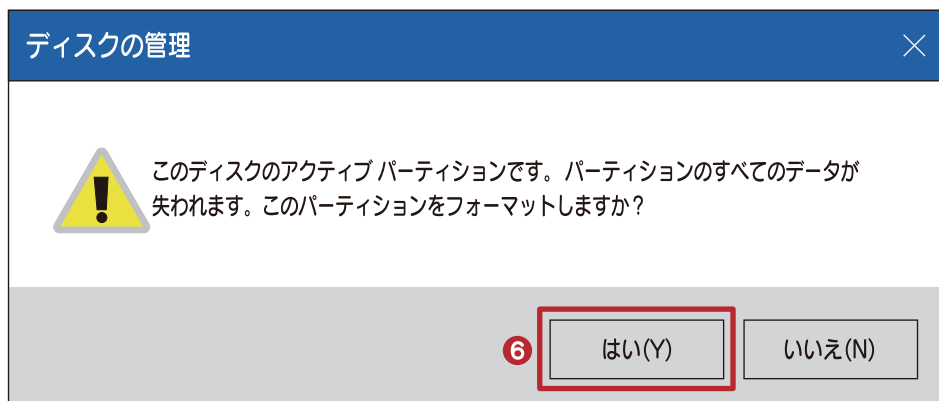
※画像は全てイメージであり、実際と異なる場合があります。

⑤ ウィンドウが表示されたら「フォーマット (F)」を選択します。



※画像は全てイメージであり、実際と異なる場合があります。

⑥「ディスクの管理」メッセージが表示されますので「はい」 をクリックします。



※画像は全てイメージであり、実際と異なる場合があります。

⑦-1.4 「ボリュームラベル (V):」では USB メモリの名称を自由に変更できます。

※初期はボリュームと表記されていますが、ここでは参考までに「nsk」とします。

⑦-2 「F: のフォーマット」が表示されます。図 1 のように「ファイルシステム (F:)」が「FAT32」に設定されていたら、「クイックフォーマットする (P)」のチェックを外します。

⑦-3 「OK」 をクリックします。

⑦-5 「ファイルシステム (F:)」が「FAT32」になっていない場合、図 2 のように「FAT32」を選びます。

⑦-6 「クイックフォーマットする (P)」のチェックを外します。

⑦-7 「OK」 をクリックします。

※「クイックフォーマット」は処理が短時間で終わります。但し USB メモリ内の不良セクタ（メモリ内の機能していないデータ領域）のチェックがされません。どちらを選んでも処理は可能なので、本書では「チェックしない」方法でご案内します。

図 1 : 「ファイルシステム (F:)」が「FAT32」になっている場合

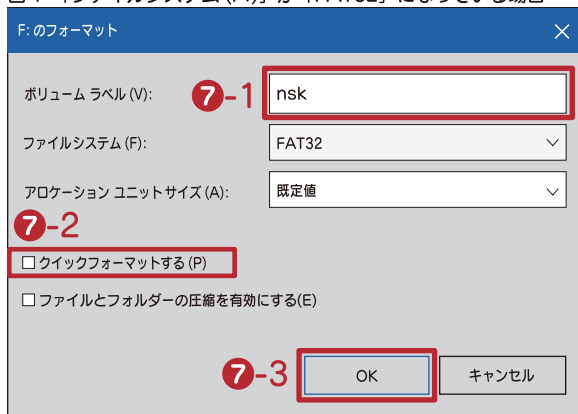
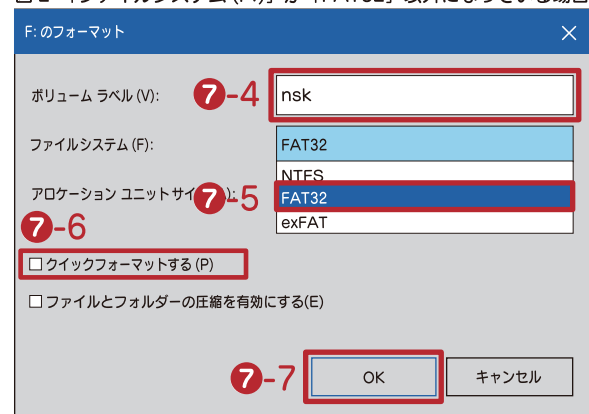
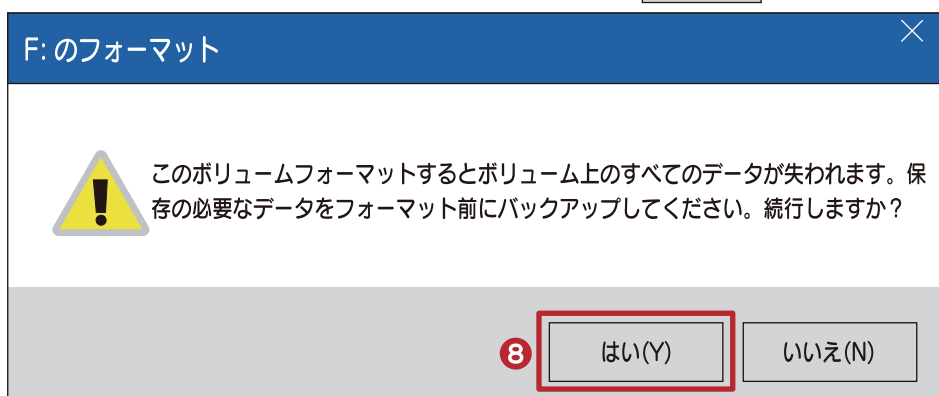


図 2 : 「ファイルシステム (F:)」が「FAT32」以外になっている場合



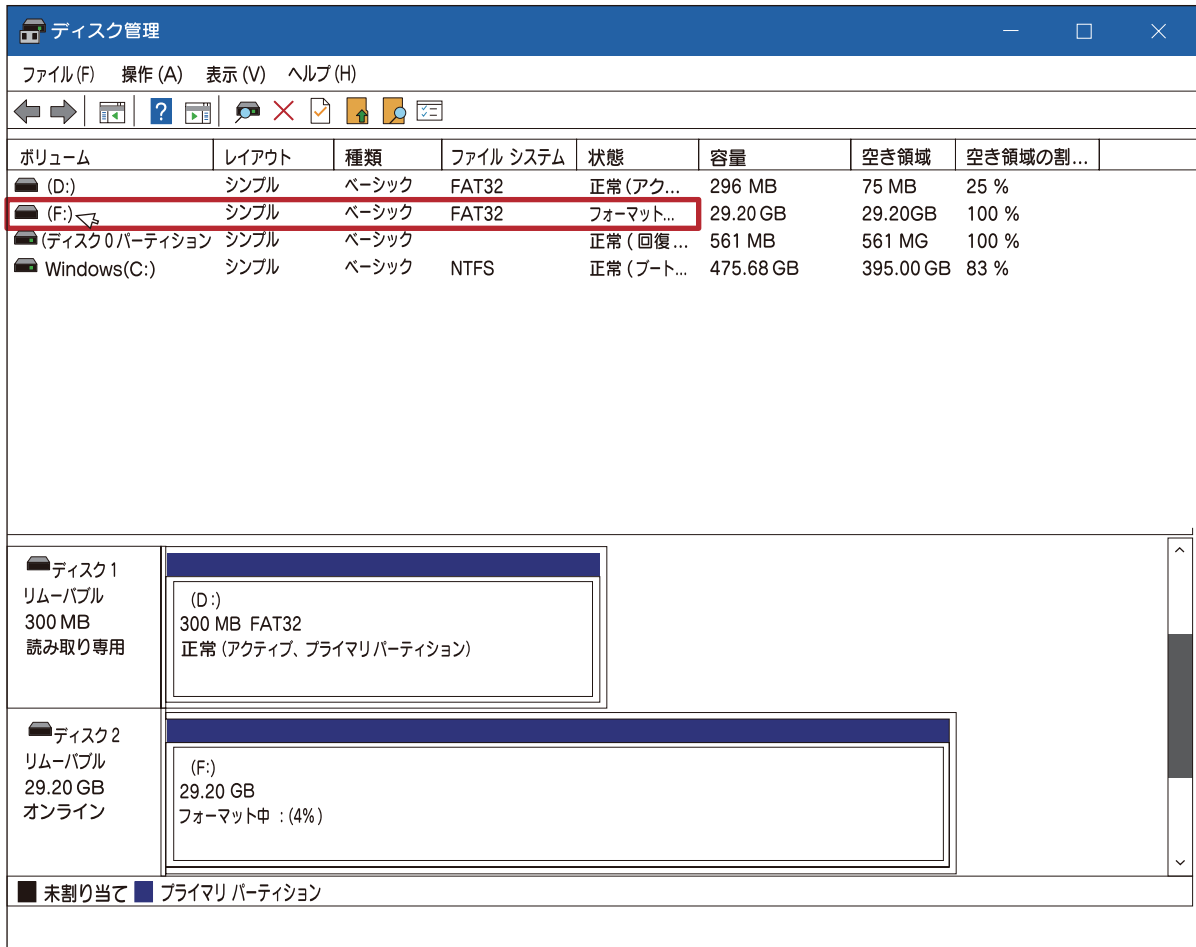
※画像は全てイメージであり、実際と異なる場合があります。

⑧「F: のフォーマット」メッセージが表示されますので「はい」 をクリックします。



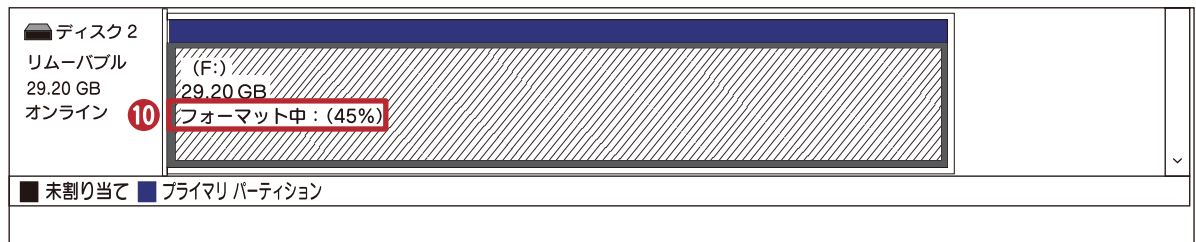
※画像は全てイメージであり、実際と異なる場合があります。

- ⑨ USBメモリのフォーマットが開始されます。
 (注) フォーマットにかかる時間は数分から数十分程度です。

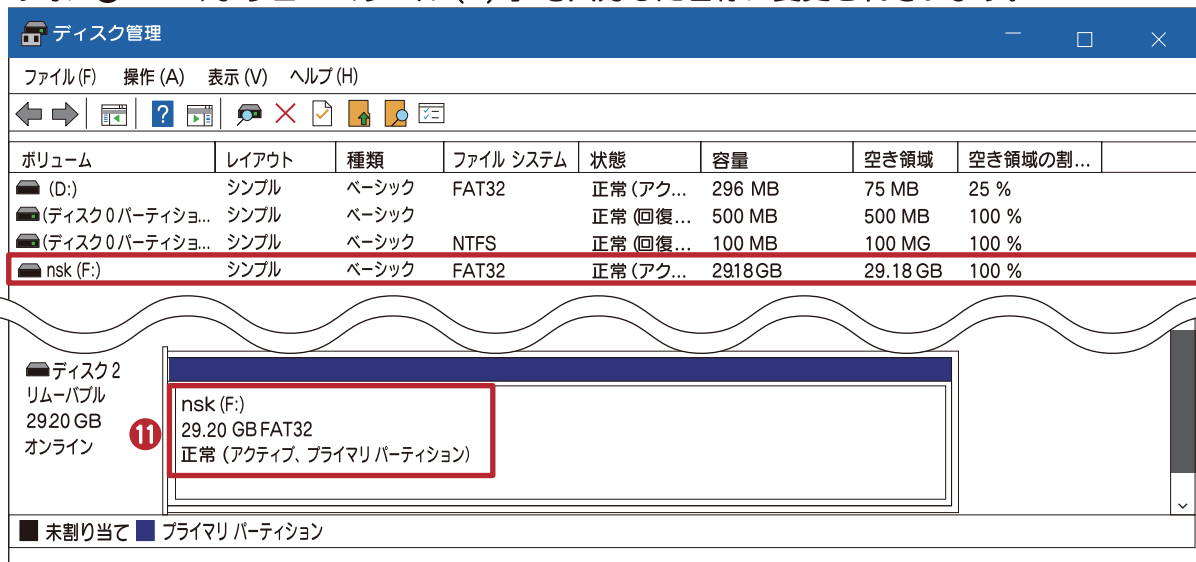


※画像は全てイメージであり、実際と異なる場合があります。

- ⑩ 「フォーマット中：(100%)」になるまで待ちます。



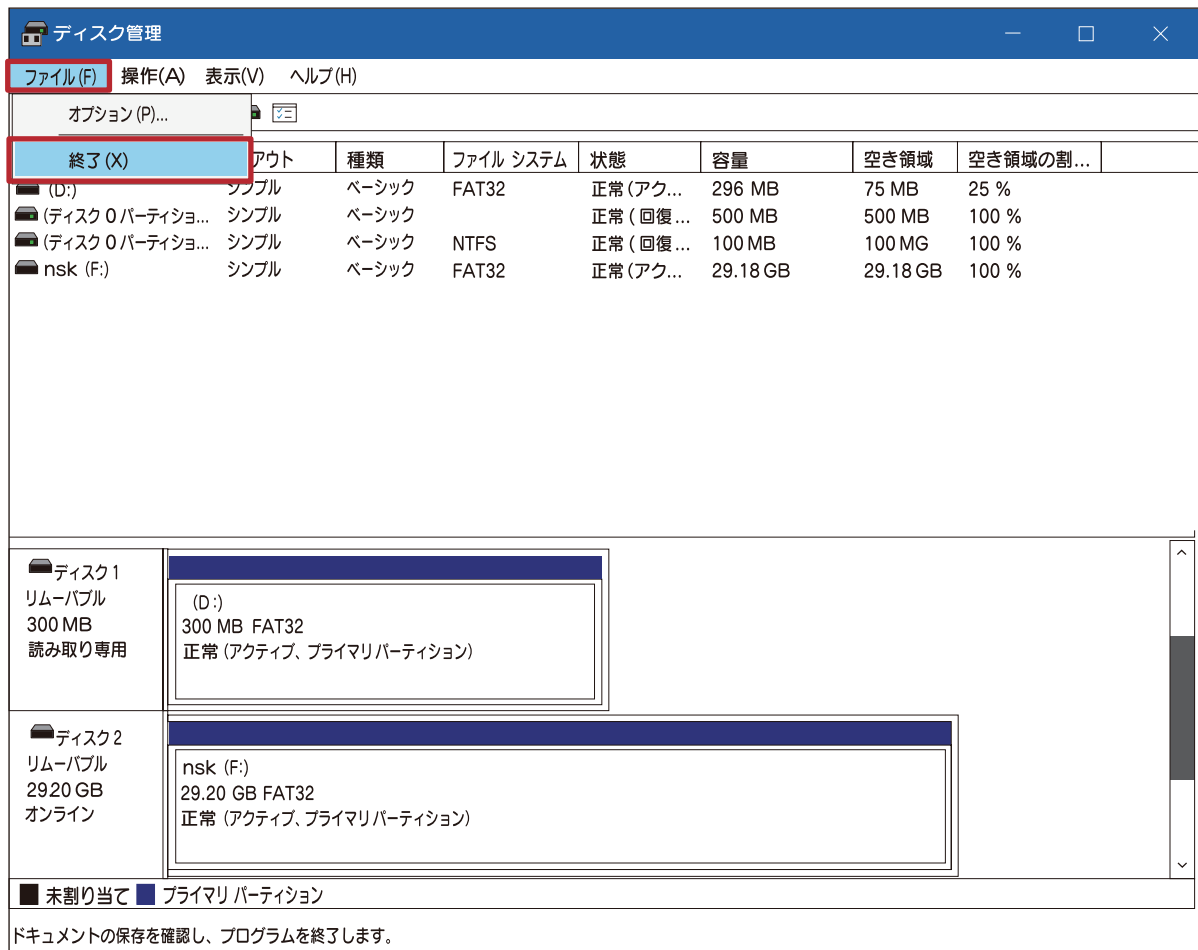
- ⑪ 「正常(アクティブ、プライマリ、パーティション)」の表示がでたらフォーマット完了です。この時に⑦-1.4「ボリュームラベル(V):」で入力した名称に変更されています。



※画像は全てイメージであり、実際と異なる場合があります。

⑫ -1 「ファイル (F)」 をクリックします。

⑫ -2 「終了 (X)」 をクリックします。※この作業で設定が保存されます。



※画像は全てイメージであり、実際と異なる場合があります。


















⑬ USB メモリをパソコンから外します。これでフォーマットは完了です。



■FAT32 ファイルシステムについて

USB メモリのフォーマットを行うと全てのデータが消えます。フォーマットでは「FAT32」、「NTFS」、「exFAT」いずれかのファイルシステムがあり、それぞれ使用できる OS やデータ容量の制限などの違いがあります。本機は最大で **32GB のUSBメモリ** に対応しているため、**FAT32** ファイルシステムでのフォーマットが必要です。

※画像は全てイメージであり、実際と異なる場合があります。

症状	原因と対策
USBメモリは容量はどれくらいまで対応しているか？	最大 32GB までご使用できます。
設定中にも映像は録画されるか？	動体検知、連続録画モードなら録画されます。 但し、録画オフの時間帯は録画されません。
録画コピーを始めたが時間がかかりすぎて終わらない。	本体の電源を落とし、USBメモリを交換していただくか、バックアップの時間を 10 分単位で行ってください。
故障したので修理したい。	購入した販売店へご相談ください。
録画した映像を倍速で見たい。	「早送り」ボタン  を押すと倍速で再生されます。 1 回押すと 2 倍速、2 回押すと 4 倍速と、最大 16 倍速まで見る事ができます。「巻き戻し」ボタン  も同じです。
再生途中でメニュー画面に戻したい。	「停止」ボタン  を押し「▶ 再生」画面に戻り、「戻る」ボタン  を 2 回押します。
再生途中でライブ映像に戻したい	「停止」ボタン  を押し「▶ 再生」画面に戻り、「メニュー」ボタン  を押します。
再生映像を4分割画面から単画面に変更したい。	カメラボタン     から単画面にしたいカメラを押します。
映像を2分割表示で見れるか？	見れません。単画面か 4 分割表示のみです。
録画できなくなりました。	<p>「上書設定」がオフになっているか確認してください。 (33 ~ 34 頁をご参照ください)</p> <p>または HDD 故障の可能性が有ります。「再生」画面でカレンダー履歴がなくなっています。販売店へご相談ください。</p> <p>※HDD 故障の時は映像の右上のアイコン    が赤から白に変わります。 数分後、下記の「警告 HDD エラー」が表示されてから再起動で立ち上がりますが録画表示は白いままで録画はできません。</p> 
設定後、ライブ映像に切替わらない。	「メニュー」ボタン  を押ししてください。
映像を遅い速度で再生したい。	「コマ送り」ボタン  を押し続けてください。 (注)1 回押しただけでは映像は動きません。連打し続けてください。
レコーダーの電源をオフにしても録画はできるか？	できません。
USB メモリにコピーした映像をパソコンで見るには？	61 ~ 62 頁をご参照ください。
再生中に音が出ない。	音を出したいチャンネルを単画面にして、音声ボタン  を押ししてください。

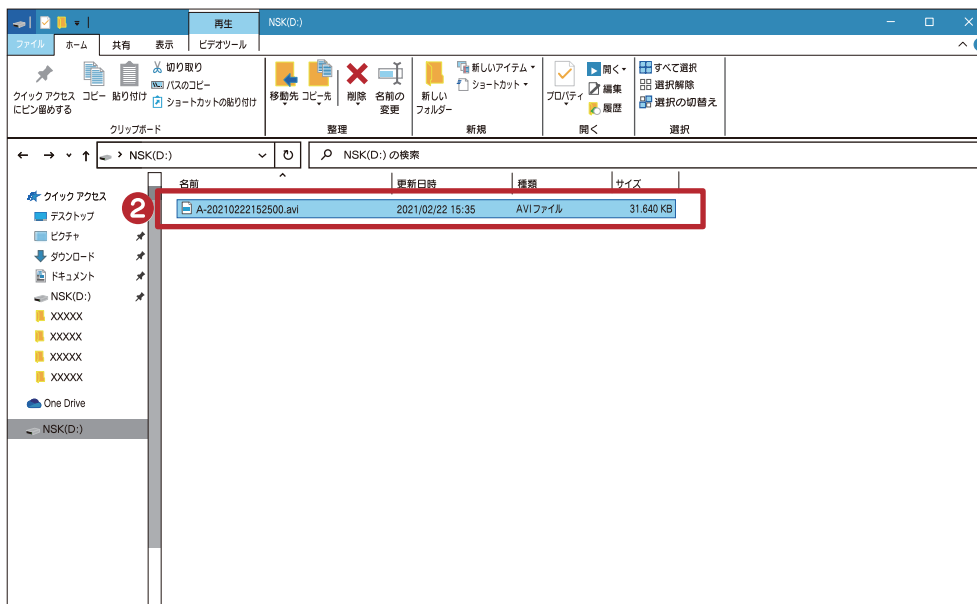
<映像データをパソコンで見する方法>

- ① パソコンを起動し、USBメモリを挿し込みます。
USBの挿し込み口はご使用のパソコンによって異なります。



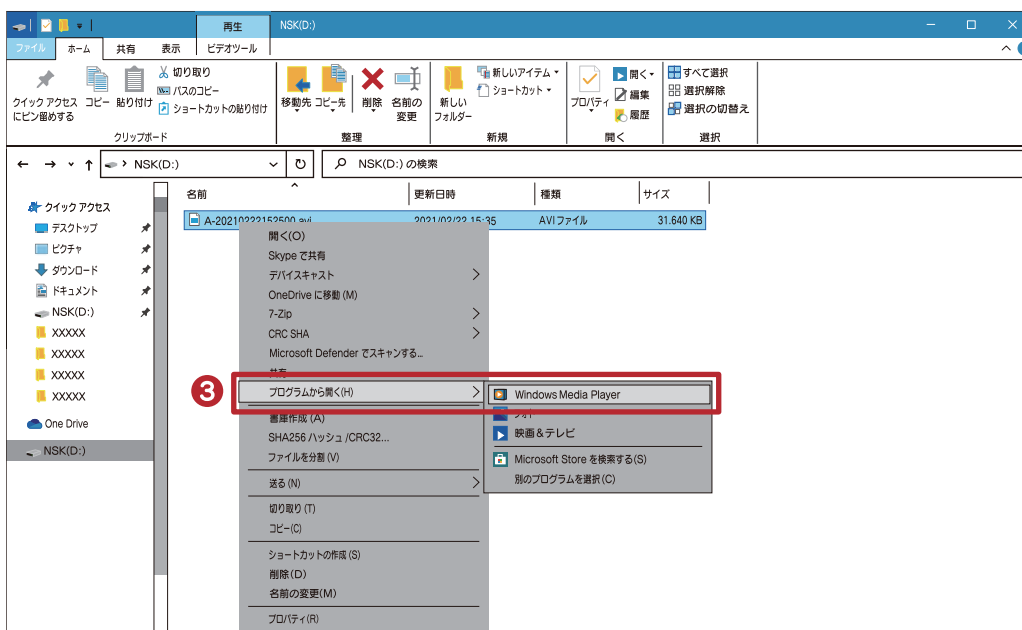
※画像は全てイメージであり、実際と異なる場合があります。

- ② USBウィンドウが表示されたら見たいファイルを右クリックします。



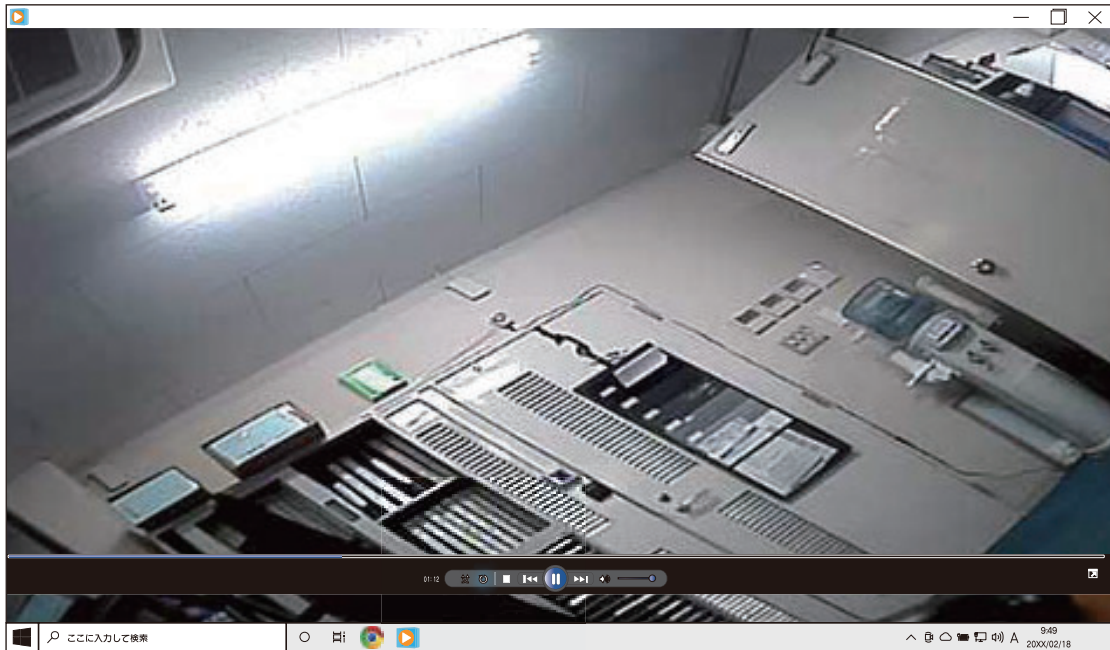
※画像は全てイメージであり、実際と異なる場合があります。

- ③ 「プログラムから開く」を選択し、「Windows Media Player」をクリックします。



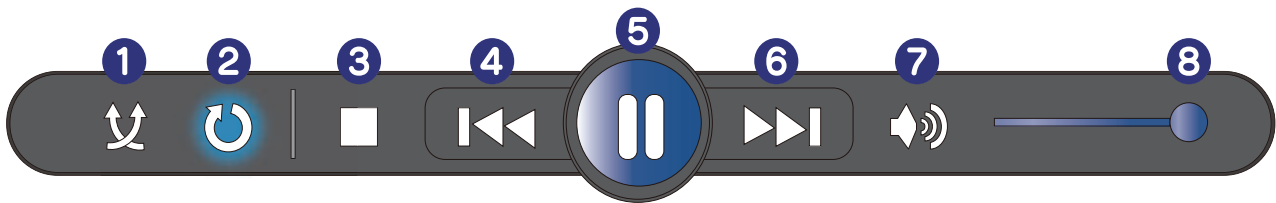
※画像は全てイメージであり、実際と異なる場合があります。

④ 「Windows Media Player」が起動し、自動で再生します。



※画像は全てイメージであり、実際と異なる場合があります。

⑤ 「Windows Media Player」の下部にあるアイコンで再生や一時停止、早送りなどができます。



① ランダム再生をオンにします。

② 連続再生をオンにします。

③ 停止

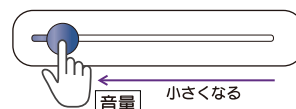
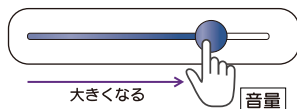
④ 巻き戻し ※ボタンは押し続けてください)

⑤ 一時停止 ※ボタンを押すと再生ボタン▶️に変わります。

⑥ 早送り ※ボタンは押し続けてください)

⑦ ミュート ※ボタンを押すとミュート解除ボタン🔊に変わります。

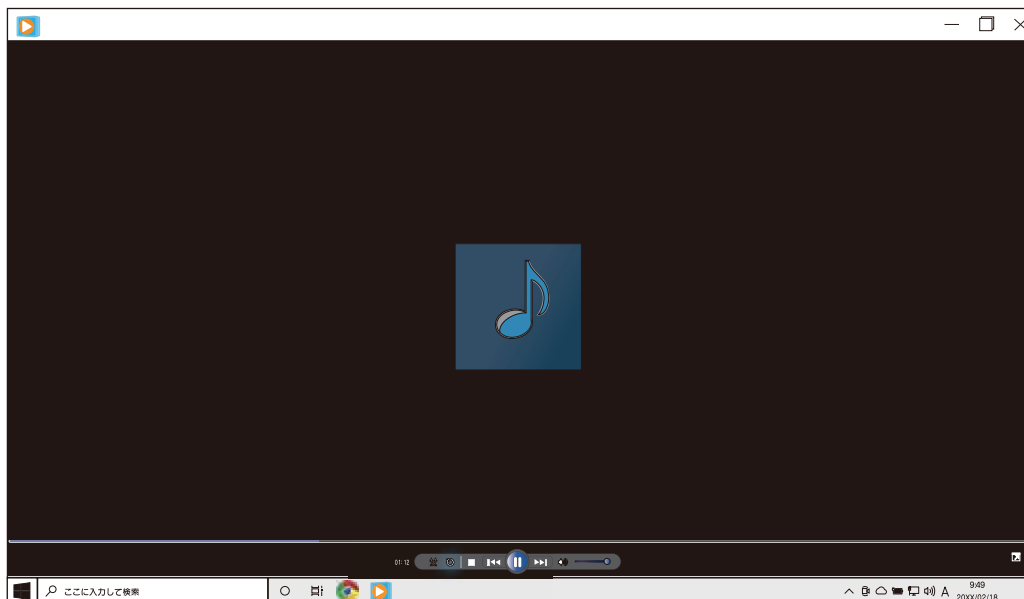
⑧ 音量 ※ボタンを右側に動かすと音が大きくなり、左側に動かすと小さくなります。



※画像は全てイメージであり、実際と異なる場合があります。

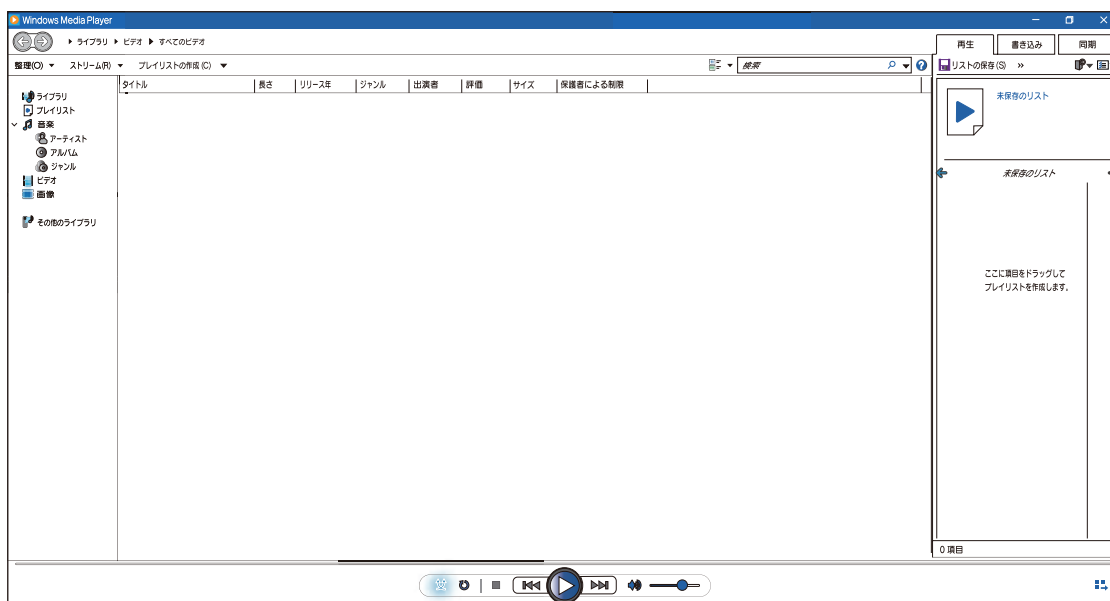
■「Windows Media Player」で再生出来ないときの対処方法

Windows Media Player のアップデートや、AVI ファイルの再生環境の設定を見直して再生できるかを確認します。

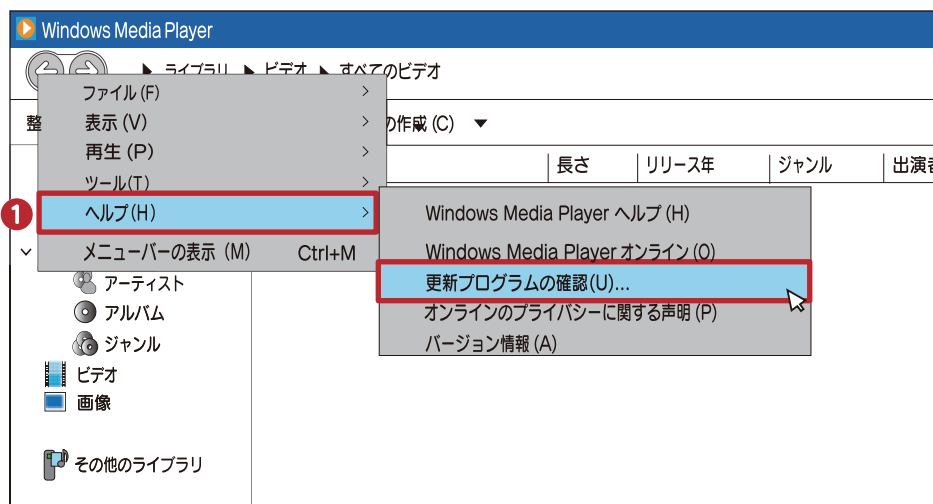


※画像は全てイメージであり、実際と異なる場合があります。

パソコンにインストールされている Windows Media Player 12 を最新の状態にします。

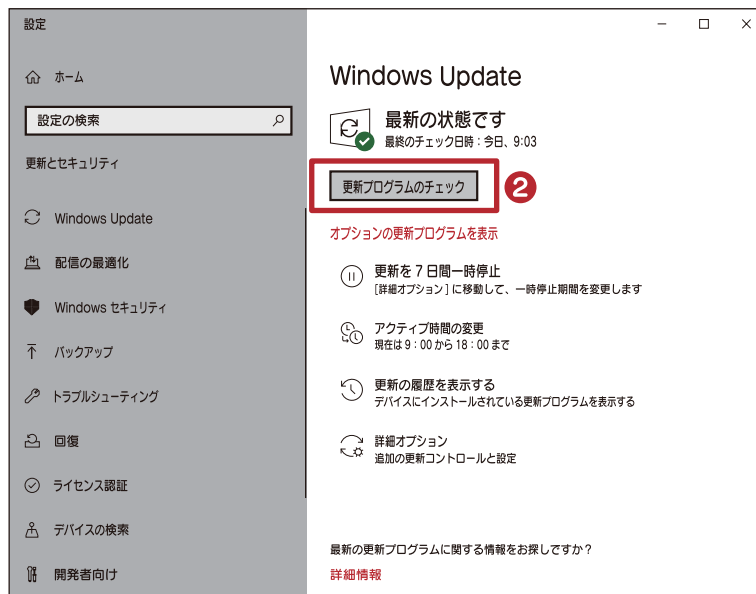


① 「Alt」 キーを押し、「ヘルプ (H)」→「更新プログラムの確認 (U)...」 を選択します。



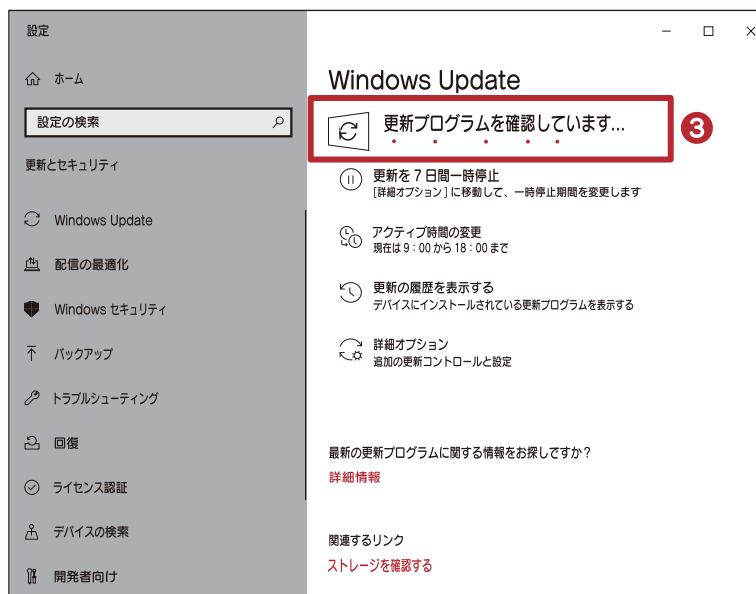
※画像は全てイメージであり、実際と異なる場合があります。

② 「更新とセキュリティ」が表示されるので「更新プログラムのチェック」をクリックします。



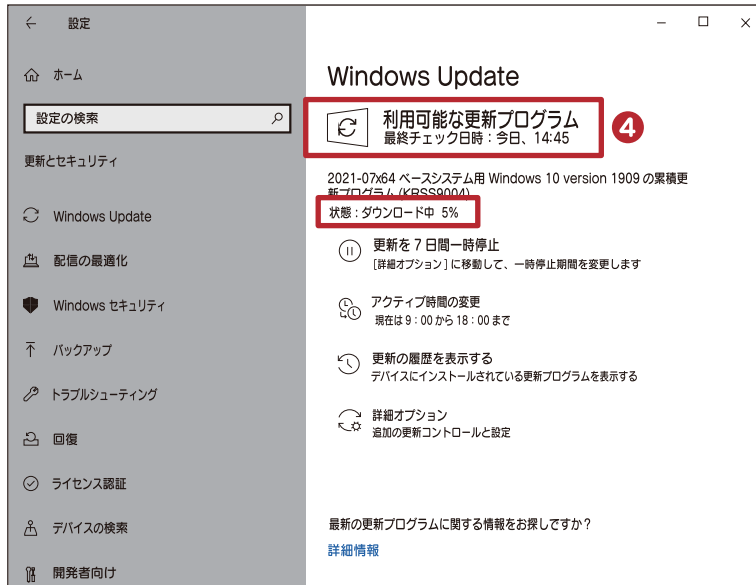
※画像は全てイメージであり、実際と異なる場合があります。

③ 「更新プログラムを確認しています…」というメッセージが表示されたら、しばらく待ちます。



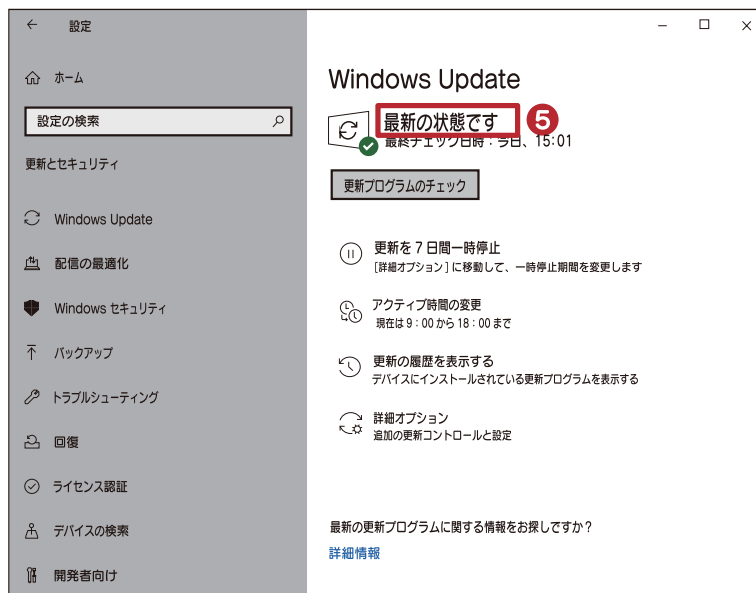
※画像は全てイメージであり、実際と異なる場合があります。

④ 更新プログラムが見つかった場合は、画面内に表示されます。「ダウンロード中」や「インストール中」などのメッセージが表示されたら、そのまま待ちます。



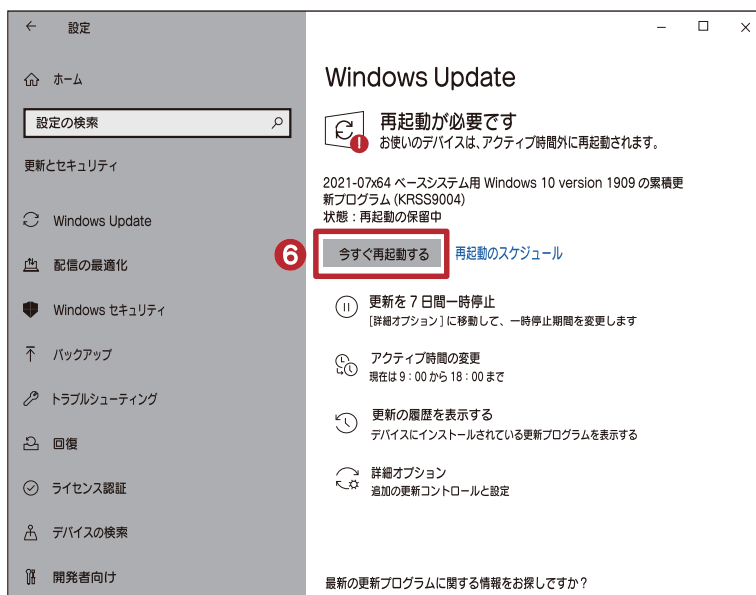
※画像は全てイメージであり、実際と異なる場合があります。

⑤ インストールが完了すると、「最新の状態で」と表示されます。




※画像は全てイメージであり、実際と異なる場合があります。

⑥ 再起動を促す画面が表示されたら、起動しているアプリを終了し「今すぐ再起動する」をクリックします。



再起動したら「Windows Media Player」を起動して完了です。

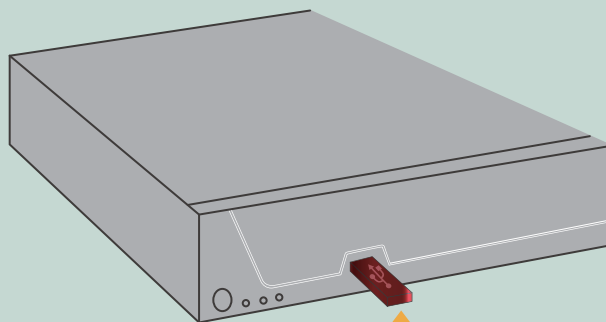
※画像は全てイメージであり、実際と異なる場合があります。

症状	原因と対策
アナログ (CVBS) カメラは使用できるか？	残像が残ったり映像が乱れる場合がありますのでサポートはしておりません。
映像に網目状の白い枠が表示される。	拡大表示になっています。戻るボタンを押すと網目状の枠は消えます。
レコーダーを置く位置は他の家電から離れた方がいいか？	電子レンジや磁石等、本機に悪影響をもたらす場合があるため、1m 以上は離して置いてください。また、レコーダーの電源は家電製品とは別のタップに挿してください。
カメラのみ他社メーカーの製品を取付けても問題ないか？	信号が異なったり、相性の問題があるので映像が映らない等、症状がでる可能性があるためお勧めできません。
付属品(リモコン、アダプター等)が壊れた、または紛失したら？	購入した販売店にご相談ください。
再生映像がフリーズする。	再生映像であれば、一時停止になっているかご確認ください。
どれくらいの期間、連続録画できる？	29 頁の表をご参照下さい。 ※カメラが数台の場合は、記載された日付からカメラの台数を割算した日にちとなります。
ファームアップ用の USB メモリはどれくらいの容量のものが必要か？	8GB あれば十分です。(必ず 32GB 以下をご使用下さい。)
再起動はできるか？	できません。電源オフで切ってからスイッチをオフにし、起動してください。
ファームウェアのバージョンはどこで確認できるか？	「その他設定」→「FW アップグレード」で、番号ボタン 0 か、決定ボタン  を押すと画面に表示されます。
型番はどこを見れば確認できるか？	取扱説明書の表紙、または本体底面のラベルでご確認ください。
内蔵 HDD(ハードディスク)の容量を増やすことはできるか？	最大 4TB まで可能です。ご希望の場合は、購入した販売店へご相談ください。
外付け HDD(ハードディスク)を接続できるか？	できません。
録画映像を Windows Media Player で見ることができない。	『Microsoft Store』にアクセスにし、コーデックのインストールを試してみてください。 「MPEG-2 ビデオ拡張機能」でキーワード検索するとアプリのサイトが見つかります。そのアプリをインストールしても映らない場合は「HEVC ビデオ拡張機能」をキーワード検索して、インストールしてください。(いずれも無料です)

■FWアップグレードアップについての補足


FWアップグレードファイルの取り込みが完了したら（※46頁～50頁を参照）以下の方法でバージョンアップすることもできます。

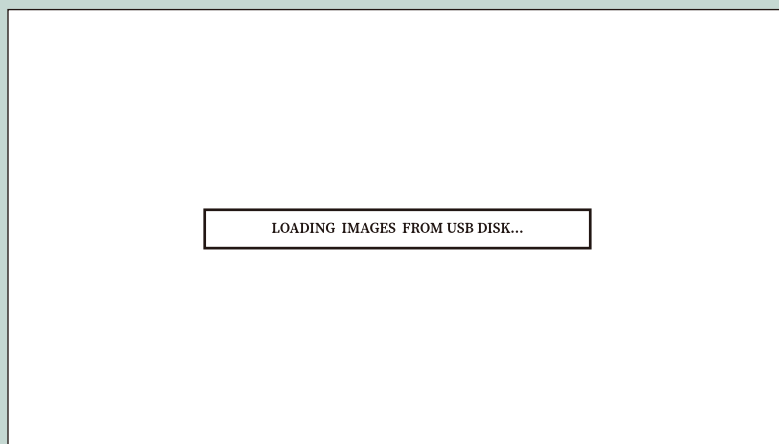
レコーダー（本機）の電源を切った状態で、本体全面のデータ送受信端子に、更新用ソフトウェアを保存したUSBメモリーを取り付けておきます。



ファームウェアアップデートファイルが入ったUSBメモリ

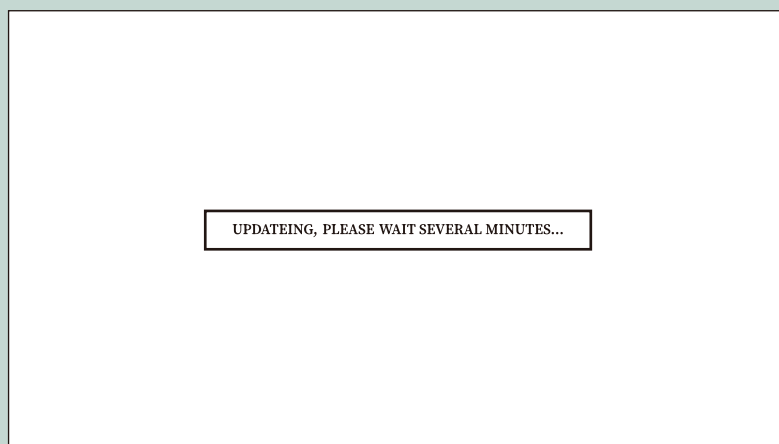
※画像は全てイメージであり、実際と異なる場合があります。

レコーダーの電源をオン  にします。



※画像は全てイメージであり、実際と異なる場合があります。

モニターに「LOADING IMAGES FROM USB DISK...」というメッセージが表示されます。



※画像は全てイメージであり、実際と異なる場合があります。

「UPDATEING, PLEASE WAIT SEVERAL MINUTES...」というメッセージ表示に切替わります。（この間、数分程です。）



UPDATE SUCCESS ! BOOTING...

「UPDATE SUCCESS ! BOOTING...」というメッセージが表示されます。(一瞬で消えます)



FINE EYE

次に、FINE EYE のメインメニュー画面が表示され、その後ライブ映像に切替わります。
以上で「FWアップグレード」は完了です。その後、USBメモリは必ず抜いてください。

保証とアフターサービス

株式会社NSK(日本セキュリティ機器販売株式会社)は本製品についてご購入日より本保証書に記載している保証期間を設けております。本製品は人命に関わる医療機器等の用途には使用しないで下さい。高い信頼性が求められる用途に使用する場合はシステムの故障等の処置に万全を期して下さい。その結果に対しての損害賠償責任について、弊社は一切負担致しません。本製品付属の取扱説明書等に従った正常な使用状態のもとで万が一、保証期間内に故障・不具合が発生した場合は、本保証規定に基づき無償修理・交換対応を行います。但し、次のような場合は保証期間内であっても有償修理となります。
(修理を依頼される場合の往復の送料はお客様ご負担となります。)

1. 本保証書がない場合
2. 本保証書に、ご購入日・お名前・ご購入代理店の印字等の記入が無い場合、また購入先や購入日が改ざんされている場合
注：保証書の太字及び※印の項目は必ず記入願います。
3. 取扱上の誤り、又は不当な改造や修理を原因とする故障及び損傷である場合
4. ご購入後の輸送・移動・移設・落下による故障および損傷
5. 火災、地震、落雷、風水害、ガス害、塩害、異常電圧およびその他の天変地異等、外部に原因がある故障および損傷である場合
6. 他の機器との接続に起因する故障・損傷である場合

■初期不良交換・修理の手続き

- 保証期間発生日より1ヶ月以内の故障に関しては、初期不良交換サービスの対象となります。
- お客様より初期不良である旨を申告して頂き、弊社がその申告現象を確認した場合に限り、初期不良品として新品と交換致します。
(送料は弊社負担とさせていただきます。)但し、検査の結果、動作環境や相性を起因とする不具合であった場合には、初期不良サービス対象とはなりません。また、当サービスをご利用頂くには、お買上げ商品全ての付属品が揃っていることが条件となります。
- 弊社では、出張修理、不具合現地の現地調査は行っておりません。
- 弊社ではセンドバック(先に修理依頼品または、不具合品をお送り頂き、弊社より修理完了品、または初期不良交換品をご返却する)方法でのみ対応を行っております。
- 修理費用については販売代理店や購入店を通しての対応となります。

■注意

- 電源は家庭用 AC100V(50Hz/60Hz)コンセント以外で使用しないで下さい。また、必ず配線もしないでください。火災・感電の原因となります。
 - 必ず付属の AC アダプタを使用してください。
 - AC アダプターのコードを傷つけたり、破損させたり加工したりしないで下さい。重い物を乗せたり、引っ張ったり、無理に曲げたりするとコードを傷め、火災・感電の原因となります。
 - 濡れた手でACアダプターを抜き挿しはしないでください。火災・感電の原因となることがあります。
 - 万が一、発熱していたり煙が出ている、異臭がするなどの異常がある時は使用しないで下さい。異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐにACアダプターをコンセントから抜いて下さい。
 - 動作環境範囲外で機器を利用しないでください。
 - 本機を改造あるいは分解しないで下さい。火災・感電の原因となります。また、内部には電圧の高い部分があり、感電の恐れがあります。
 - 長時間使用されないときは、安全のためACアダプターをコンセントから抜いて下さい。
 - 落雷の恐れがある場合は、速やかに本機を停止させて、コンセントからACアダプターを抜いてください。(停電時のブレーカーの入り切りによる突入電流が原因で機器が故障する場合があります。)
 - 本機を次のような場所での使用や保管はしないで下さい。
●直射日光の当たる場所 ●特に高温低湿になる場所 ●振動の多い場所
●静電気が多く発生する場所 ●油煙、湯気、湿気が当たる場所
●強い磁器や電磁波が発生する装置(発電機・アンプ)が近くにある場所
●機器の仕様と合わない不安定な場所や、落下の危険がある場所
 - 本機を移動、移設させる場合はACアダプターをコンセントから抜き、通電停止の状態になってから配線を抜いて下さい。
 - 金融機器、医療機器や人名に直接的、または間接的に関わるシステム等、高い安全性が要求される用途には使用しないで下さい。
- 録画機に関する注意
- 火災・感電の原因となる為、湿気や埃の多い場所には設置しないで下さい。
 - 本機の通風孔を塞がないで下さい。内部に熱がこもり機器の不良や、火災の原因となることがあります。内蔵の記憶媒体は高温に弱い場合もある為、適度な換気が必要です。
 - 3年に一度を目安に、内部の清掃や稼働点検を販売店へ依頼して下さい。なお内部清掃点検費用については販売店へご相談下さい。
 - 主に録画装置に使用している記録媒体としてのハードディスクは永久的に使用可能な媒体ではありません。(消耗品扱いとなります。)次の留意点を踏まえた上でご使用ください。
 - 衝撃・振動を与えないで下さい。 ●推奨環境：周辺温度 25℃以下
 - 電源の入り切りを頻繁に行わないで下さい。
 - 稼働時間 18,000 時間を超えた場合は交換を推奨します。
 - 録画データや運用設定等は必要に応じてバックアップを行って下さい。

■本機の利用に際し、故障や誤動作、不具合等によってデータの消失等の等の障害が発生しても、弊社では保証しかねますので予めご了承下さい。

■注意

- 本機の故障・誤作動・不具合・通信不良・停電・落雷等の外的要因、第三者による妨害行為等の要因によって、通信、撮影、録画機会を逃した為に生じた経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねます。
- 通信、録画内容や保持情報漏洩、改ざん、破棄などによる経済的・精神的損害につきまして、当社は一切その責任を負いかねます。
- 本機のパッケージ等に記載されている機能、性能値は当社試験環境下での参考測定値であり、お客様環境下での性能を保障するものではありません。また、バージョンアップ等により予告なく性能が上下することがあります。
- ハードウェア、ソフトウェア(ファームウェア)、外観に関しては将来予告なく変更されることがあります。
- ソフトウェア、(ファームウェア)、更新ファイル公開を通じた修正や機能は、お客様サービスの一環として随時提供しているものです。内容や提供時期に関しての保証は一切ありません。
- 一般的にインターネットなどの公衆網の利用に関しては通信事業者との契約が必要となります。
- 通信事業者によって公衆網に接続可能な端末の台数、機能、回線の使用率等について設定を行っている場合がありますので、通信事業者と端末機器の導入に際し、契約内容等をご確認ください。この為、弊社機器は全ての公衆網との接続を保障するものではありません。通信事業者側の環境においては通信機能を有効にできない場合もありますのでご了承下さい。
- 公衆網に関連してDDNSサーバーのサービスを利用できる機器については、サーバーの臨時メンテナンスや、サーバー設備の障害、やむを得ない事情によるサービス提供の停止等により、サービスを継続的に提供出来ない場合もありますので、予めご了承下さい。
- 本機を廃棄する時は地方自治体の条例に従って下さい。
- 本機及び弊社製品は日本国内での利用可能な製品である為、別途定める保証規定は日本国内のみ有効です。海外での利用は出来ません。また、ご利用の際は各地域の法令や政令、ガイドラインなどに従って下さい。

●免責事項

- お客様が購入された製品の使用において録画映像の流出や、不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社では一切の責任を負いません。
- お客様及び第三者の故意または過失と認められる本製品の故障・不具合については、弊社は一切の責任を負いません。
- 製品の使用及び不具合の発生によって、二次的に発生した損害(事業の中断及び事業利益の損失、記憶装置の内容の変化、消失、また建物の原状復帰や取外し施工についての費用・損失)につきましては弊社では一切の責任を負いません。
- 製品を装着することにより他の機器に生じた故障・損傷について、弊社では本製品以外についての修理費用等は一切保証致しません。

※本保証書は日本国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan.

製品保証書	
※保証期間	ご購入日 年 月 日より 1年間
製品型番	NS-F402R
※製造番号 シリアルNo.	
お客様 連絡先	お客様
	ご住所
ご購入 代理店様 所在地	

株式会社NSK (日本セキュリティ機器販売株式会社)

〒461-0043 愛知県名古屋市中区大幸1丁目10-15

弊社HP: <https://n-sk.jp/consumer/> mail: hp@nsk-sec.co.jp